

# 商況

## 販賣旬報 第11號 昭和9年5月11日

日本製鐵株式會社販賣部

### 7、8月積先物賣出協議會—据置

月日場所 6月5日東京日鐵販賣部 出席者 四社、三都問屋及日鐵  
議事 7、8月積先物賣出に關する件

1) 値段 市場の硬軟は此先物協議會に集る問屋筋の人員の多寡によつて判断される、其意味から云ふて今月の如きも正に堂に満つ盛況で市場の堅調は疑ふべくもない。

外注入電は突發した運賃の再度の値下りに遇ひ 2、3 志方の下値を報じ溝の時は特に接近したるも、内地市場は需要期に入ると共に漸騰を辿り居るを以て、今月は前月同様の据置きとされたしとの買手希望により据置きと決定した。

### 7、8月積先物協議會

品種	区分	入電沖着	河岸着値段 (爲替 $\frac{1}{16}$ )	希望	決定	備考
角鋼 ベース	£5- 5-0	£115'43	107	107	据置	"
平鋼(八幡分野)	5- 5-0	115'43	107	107	"	"
大型 山形鋼	5- 5-0	115'43	107	107	"	"
工形鋼	4-19-6	110'81	102	102	"	"
溝形鋼(時寸法)	5- 9-0	118'79	114	114	"	"
" (耗寸法)	5- 0-0	111'22	103	103	"	"
丸鋼 ベース	£5- 5-0	115'43				
" 9mm	6- 0-0	127'91				
中小型 山形鋼	5- 5-0	115'43				
鋼板 6mm 以上	6-12-0	137'99				
" 4'5mm	6-17-6	142'61				
" 3'2mm	7- 7-6	151'01				
" 2'3mm	6-18-0	149'87				
" 1'6mm	7- 2-0	153'23				
黒薄鋼板						
線材 B.W.G.No 5						
鉄力板 170 lbs	1-13-9	30'34				
" 100 lbs	0-18-3	16'46				

2) 販賣部長より問屋側への申入れ 先物は從來數量過少にて皆様に不便を掛けたるも、日鐵となりてより兼二浦との連絡も付きて壓延實績も増加すべき豫定となりたるを以て、今月より賣出數量を増加するを以て承知せられたし。

從來 4 社の口錢は區々なる様聞き及びたるも先物に就きては 1.5 % の外口錢としたるを以て問屋側に於ても其以上の支拂ひをせざる様されたし。猶 4 社より當社への支拂は厳格に規定實行され居るを以て其點は 4 社に對し考慮せられたし。

又先物の賣出數量は全部問屋に移す様協議済に付諒承せられたし

### 7、8月積 9mm 中丸賣出協議會—9mm 3 圓上げ、中丸 1 圓上げ

月日場所 5月3日東京日鐵販賣部 出席者 日鐵、4社及定期團  
議事 1) 7、8月積 9mm

先月と比較してベース丸鋼は 3 圓高の 90 圓、市場も 3 圓高の 93 圓、大阪伸鐵も 3 圓上げて 96 圓と總ての條件から見て歸着すべき今月の値段は明瞭の様であるが、買手は外注安や東京市場が相當數量を擁して居るとの理由で弱氣が之を制して 89 圓買を主張したるも、元來伸鐵に脅かされざれば當然ベースより高値たるが至當なるのみならず、ベースを考慮すれば 90 圓以下に賣應することは不可能なる故結局次記の通り 3 圓上げと決定した。

9mm 90 圓 (3 圓上げ)

數量は値段の關係上若し買手にて取り難ければ前月 5,000 篓賣出した事でもあれば、今月は定期數量より減じても可なりとの提案をなしたるも、そう云はれゝば買手も何となく買ひたくなりて大阪は 2,700 篓を希望し東京は 2,160 篓名古屋 720 合計 5,580 篓の申込となつた。引受けは大體 1,000 篓を減じて 4,500 篓程度とした。

2) 7、8月積中丸賣出に關する件 中丸も市場關係其他より見て相當値上げの餘地あるも急騰は刺戟を興ふるを以て漸を追ふて進むこととして今月は 1 圓上げの次記に決定した。

中丸 98 圓 (1 圓上げ)

3) 締切 9mm 中丸共 5月 10 日

### 7、8月積角、平定期賣出協議會—値上げ

月日場所 5月3日東京日鐵販賣部 出席者 4社、定期團及日鐵

議事 1) 7、8月積角平賣出に關する件 角、平共丸鋼の好調に刺戟されて環境轉換を見せ、特に小型物は伸鐵の高値に引かれて漸騰を辿り居るを以て買手も値上げ希望を提案したるも其程度に就き協議を進め結局次の通り決定した。

角 12mm-22mm 90 圓 (2 圓上げ) 25mm-50mm 96 圓  
(1 圓上げ) 55mmup 103 圓 (据置)

平 36mm 以下 90 圓 (2 圓上げ) 70mmup 97 圓 (3 圓上げ)

2) 數量 市場に於ける中型物の不足により買手希望は、小型 1,800 篓、中型 1,200 篓、計 3,000 篓なりしも、當社の工場關係によれば中型は 700 篓以上は無理にて其代り小型 2,000 篓賣出しが最も好都合なるも、買手は小型は前回に期近物を入手した關係もあつて買氣なく互讓の結果次記の數量に決定した。

小型物 2,000 篓、中型物 800 篓、計 2,800 篓

### 7、8月積小型山形鋼賣出協議會—2 圓上げ

月日場所 5月4日東京丸ノ内會館 出席者 日鐵及 4 社

議事 7、8月積小型山形鋼賣出しに關する件

1) 値段 外注は他鋼材と同様軟調を示すも、建値とは遙かに懸絶し、市場も漸次堅調を示し、在庫も漸減し需要期に入りたるを以て、相當値上げの餘地あるも自重して一律に 2 圓上げと云ふことに賣手買手の意見の一致を見て、次の通り決定した。

A 110 圓、B 102 圓、C 97 圓

2) 數量 例の通り申込を見たる上決定することとした。

3) 発生品定期の繼續 4月發生 5月積より 10月迄 6ヶ月間以前通りの條件を以て繼續することとした。

4) 締切 5月 10 日

### Small Size Equal Angles Quotation

Tokio, May 4th. 1934.

Specification	Hamburg tel.	Exch. @ Apr 30th	May 3rd, 34 Market Price	
			$\frac{1}{16} \times \frac{1}{16} \times \frac{1}{16}$	Tokio Osaka
			mm mm	
$\frac{1}{16} \times \frac{1}{16} \times \frac{1}{16}$	(3×20)	£6- 9-0	¥ 135'60	¥ 113'00
$\frac{1}{16} \times 1 \times 1$	(3×25)	5-19-6	127'61	108'00
$\frac{1}{16} \times 1\frac{1}{4} \times 1\frac{1}{4}$	(3×30)	5-14-3	123'42	108'00
$\frac{1}{16} \times 1\frac{1}{2} \times 1\frac{1}{2}$	(3×40)	6- 4-3	131'61	115'00
$\frac{3}{16} \times 1\frac{1}{4} \times 1\frac{1}{4}$	(5×30)	5-14-6	123'42	100'00
$\frac{3}{16} \times 1\frac{1}{2} \times 1\frac{1}{2}$	(5×40)	5-14-6	123'42	105'00
$\frac{3}{16} \times 1\frac{3}{4} \times 1\frac{3}{4}$	(4×45)	5- 9-9	119'42	115'00
$\frac{3}{4} \times 1\frac{1}{2} \times 1\frac{1}{2}$	(—)	5-14-6	123'42	98'00
$\frac{3}{4} \times 1\frac{3}{4} \times 1\frac{3}{4}$	(6×45)	5- 9-9	119'42	100'00
				102'00

**5、6月及6、7月積縞鋼板の引受** 縞鋼板と云へば何時も何處かの隅に置き忘れて居る様である。それも其筈3、4年の永い間全然需要不振で泣きの涙で暮して來たから、何時とはなしに仲間外れにされたのであるが、一昨年から造船の盛んなのに連れ、急に頭を擡げ初め昨年あたり300圓以上でも羽根が生えて飛んだものだが、其後多量の輸入と内注で緩和され本年3月頃は150-70圓まで平均されて來た、然し4、5月の需要期に直面して近來復々芽を吹き出して、最近では210圓位を呼んで居るものもある。従つて買手としては澤山欲しいは山々であらうが、何處も此處も手一杯で中々縞板までは廻り兼ねて5、6月積で235疋6、7月積で奮發して300疋を引受けました。

#### 5、6月積縞鋼板の引受高

寸 定 耳 合	法 尺 付	45	60	80	90	合計
		90	50	—	—	
		30	40	12	13	95
	計	120	90	12	13	235

#### 6、7月積縞鋼板の引受高

寸 定 耳 合	法 尺 付	45	60	80	90	合計
		79	48	30	15	
		55	48	—	25	128
	計	134	96	30	40	300

**6月積珪素鋼板の引受**—引受1,200疋 発電機は躍進復躍進して底値から見れば正に3倍に達すると云ふ噂である、製造家も之を一概に否定はせぬが、値段としては今がどうやら算盤の採れる値段で悪い時はそれだけ損をして居たのだとの御説明もあるが、第三者は兩説を加へて2で割った當りが本音だらうと云ふ、それは扱て置き窓に結構な状態である、従つて珪素鋼板の賣行も不相變旺盛で今月も内地輸出合して1,200疋となつた。

#### 6月積珪素鋼板申込及引受高

寸 法	品種	B級	C級	D級	T級	計
		0'35mm	380	—	100	
	0'43mm	100	—	—	—	100
	0'5mm	—	—	—	—	—
	計	480	—	100	615	1,195

**6、7月積美裝鋼板の申込と引受**—400疋弱 美裝鋼板は近來一向冴えない。先月も100疋だつた。それでも手持は中々に消化されないらしい。一度沈淪すると中々掌を離す様には變ることが出来ず恢復も徐々である。今月もこれだけの申込はあつたが、此中には義理の申込が多分に含まれて居ると見たは癖目か。

中板市場の3×2の3×6が高値を呼んで居ると白鳩、青鳩の3×2の申込が多いとのは等か關係があるのであるまい、果して然ならば昨今の美裝鋼板の使命は洵に心細い限りである。

兎にも角にも暫くは隠忍の外あるまい。

#### 6、7月積美裝鋼板申込及引受高(単位kg)

寸 法	品種	自鶯	赤鶯	白鳩	赤鳩	青鳩	計
		2. W.G. #22	—	—	—	—	
	#20	2	2	—	—	—	4
	#19	—	3	—	—	—	3
	#18	7	—	6	—	—	13
	#17	—	—	—	—	—	—
1.6mm	2	—	52	—	—	—	54
2	2	—	4	—	—	—	6
2.3	—	—	57	—	—	—	57
3.2	5	—	64	85	—	—	232
計	18	5	183	85	—	—	369

**6、7月積小型山形鋼の繰切**—申込3,000疋引受1,400疋 鏡上りの鋼材市況に刺戟され、小山も一時がら見ると全く見直し状態となり、申込みも益々増加して先月の1,600疋の約倍数たる3,000餘疋となつた。

八幡物は以前から削減されて居たので申込が増加するのは尤もの事であるが、毎日毎日申込んだ上り引受けで居た釜石物に900疋近い申込みを見たのは如何に伸鐵が安値引受けが困難であるか察せられる。

地方別で、先々月450疋先月750疋だつた大阪は一躍1,800疋となつたに反し東京は600疋、700疋、今月が1,000疋と小刻みに上伸して居て、先々月の主客は今月全く轉倒して居る、如何に大阪が敏感であるかは此一事でも分る。

#### 6、7月積小型山形鋼申込高及引受高

區別 向 地	申込高			引受高		
	釜石	八幡	計	釜石	八幡	計
東京	235	835	1,070	167	337	504
大阪	535	1,215	1,750	350	400	750
名古屋	88	127	215	63	44	107
其他	23	28	51	20	19	39
計	881	2,205	3,086	600	800	1,400

引受は釜石物を珍らしくもカットして600疋、八幡物は200疋増して800疋計1400疋と先月より400疋許り増加しました。

#### 6、7月積厚板共販繰切理事會—申込11,600疋

月日場所 4月30日 東京日鐵 出席者 浅野、東海及日鐵

議事 6、7月積厚板の申込及引受 6mmの好調から連れて厚板全般に市況は先高を氣構へられ旁々アウトサイダーの進出も大した事が無いと云ふ見極めがついたし、市中庫も漸く品薄を傳へられるに至つたので、申込は前月より2,000疋増加して11,600疋となつた。引受數量が大體3,5~600疋程度と豫定されてゐるのでそれと比較すれば此の申込數量は少くはないが、市場が沈滯を傳へられぬ限りは引受の如何に關せず10,000疋前後が常態であり、少し好調となれば20,000疋30,000疋、甚しい時は150,000疋となる厚板界を思へば決して無暴なる申込状態ではなく、同時に今日の市況が比較的着實なる推移を辿つてゐるのを物語つてゐるのではないか。

申込増加は耳付500疋、定尺1,500疋であるが、市況を反映して定尺6mmが甚しく増加してゐる。

#### 6、7月積厚板申込及引受高

區別 向 先	申込高					引受高				
	川崎	淺野	東海	日鐵	無指定	計	耳付	定尺	切拔	計
東京	—	1,725	320	3,075	340	5,460				
大阪	1,570	100	295	3,130	230	5,325	3,225	400	—	3,625
名古屋	—	—	20	95	—	115				
其他	—	—	—	780	—	780				
計	1,570	1,825	635	7,080	570	11,620	3,225	400	—	3,625

引受は前月と全く同量の3,625疋であるが、申込傾向を參照して6mm耳付を10%増加し、定尺は希望ならば◎の割當全數量に6mmを申込むも差支へなく、因つて生ずる既定率の差異は共販に於て適宜善處する事とした。

#### 7、8月積中板共販賣出理事會—据置

月日場所 5月4日 東京丸ノ内會館 出席者 東海、日鐵及4社

議事 7、8月積中板賣出に關する件

1) 値段 外注は運賃に禍されて前月に比し3志乃至10志の軟調を示し、特に統制外に在る二中板物は漸落して共販建値と6、8圓の値鞘に迫つた、然し一方内地市場は不相變興奮状態を續け就中3×6はアウトサイダーの進出氣構を氣遣ひ過ぎて手當薄となつて高値を呼び、大體外注を上廻る現状となつたが、外注値段との關係で無謀の値上げは困難なると同様値下げの理由も勿論なく、結局前月据置の次記に決定した。

1·6mm 2·3mm 3·2mm 4·5mm  
142 圓(据置) 137 圓(同) 132 圓(同) 124 圓(同)

2) 數量 市場の状態より見れば結局数量にて緩和する以外方法なきを以て、工場状態を考慮して相當数量の賣出しを必要とするも一應申込を見たる上決定することとした。

3) 締切 5月9日

Chuita July/August Shipment 4th May 1934

July/August

1·6mm	2·3mm	3·2mm	4·5mm
£ 6-15-0	6-12-6	7-0-0	6-14-6
¥ 147'77	145'25	144'71	140'09
Ex. rate 1/2 1/6			

### 7、8月積中型山形鋼共販賣出理事會—2圓下げ

月日場所 5月4日東京丸ノ内會館 出席者 鋼管、東海、神鋼、三井、三菱、岩井、安宅、日商及東西定期團

議事 1) 神戸製鋼所製品の共販委託及び釜石製鐵所製品の加入 中型山形共販のアウトサイダーとして永らくの間、屢々買手の統制要望の的となつて居た神戸製鋼所製品に就ては、最近に到つて漸く機熟し、先月來神戸製鋼所と共販間に於て協議を進められて居たが、過日共販が神戸製鋼所製品の注文の收集並に割當に付き販賣を受託することに關し、兩者及定期團と全く諒解が成立して、本日の協議會より神戸製鋼所及び其指定商たる日商も加はることとなつた。之に依つて問題の懸案も解決し、中型山形の不安も去り安定することとなつた。

猶同時に日鐵釜石製鐵所の分に就ても正式に共販への加入を見た

要旨 (1) 共販は神戸製鋼所の製造に係る中型山形鋼の販賣委託を受

け關西地域に屬せしめ注文の收集並に割當を行ふ。

(1) 受託數量は 600 脩を標準とす。

(1) 指定商として日商を加ふ。

(1) 期間は 5月(7、8月積)より 9月(11、12月積)迄の 5ヶ月間とす。以上

釜石製鐵所も 600 脩を標準として關東地域に屬せしむることとなつた。

從つて定期團の取引數量は 7,200 脩乃至 8,200 脩と訂正された。

2) 値段 買手希望 市場に於ける中型山形は最近大阪方面に於ける需要の擡頭に積出の不圓滑が加つて品掠れとなり、需要期と云ふ名稱が之に拍車を入れて奔騰し、前月より見れば等邊にて 20 圓揚みの値上りで 125 圓見當となり、東京も大勢と大阪高に刺戟されて珍らしくも 150 圓を唱へる状態となつたが、一方外注は前項の通り 4 志見當の落潮を辿り居るも建値とは懸絶しありて、値上げの餘地は多分に残されあるが、一氣の値上げは市場を混亂せしむるを以て、漸進主義により 2 圓上げとせられたしとの希望開陳あり。

理事會にても前述の通り神戸製鋼所、及釜石製鐵所製品も統一せられ、市場、外注等を考慮し自重して進む意味より買手要望通り次記に決定した。

等邊山形鋼 100圓(2圓上げ) 不等邊山形鋼 101圓(2圓上げ)

3) 數量 神戸、釜石の加入もありたることより定期團としては、今直ちに希望數量は決定し得ざるも責任數量範囲内にて、何れ確實なる數量を申し出づべしと云ふことであつた。

4) 締切 5月12日

Quotation for Chugsts Angle 4th May. 1934

(July) August Ship's

Cif £ 5-5-0	Ex. ② 1/2 1/6	Duty 25'06	Charges 2'50	longton Per 117'16	Kton Per 115'31
-------------	---------------	------------	--------------	--------------------	-----------------

### 5、6月積線材の締切—申込 20,000 脩

4月26日の賣出理事會に於て線材は遂に敢然として割期的の賣出値段を發表した。

之に對しては近眼、遠視、主觀的の利害得失等に依り賛否の聲喧しいものがあるので、兎に角申込を探つて見る事とした。其結果は次の通り 20,000 脩に近いものとなつた。申込の多いのが必しも好評とは斷定せぬが別表の申込者の額振れと數量から判斷して大體に於て共販の眞意を諒解したものと云ふことが出來よう。

需要者別申込數量表を掲げたのは、線材に如何なる消費者が居られるかを見たい爲めに大に参考となることと思ふ。引受に就ては市場の状勢から考察して過食は益々悪化せしむるを以て節食の意味より兩社合して 7,500 脩の引受けと決定した。

### 5、6月積線材申込及引受高

區別 向先	申込高			引受高		
	神戸	日鐵	計	神戸	日鐵	計
東京	5,900	5,900	598	1,469	2,067	
大阪	12,590	12,590	3,827	1,221	5,048	
名古屋	750	750	75	310	835	
其他	—	—	—	—	—	—
計	19,240	19,240	4,500	3,000	7,500	
輸出向	—	—	—	—	—	—

### 5、6月積線材需要者別申込一覽表

	大阪				
	三井	三菱	岩井	安宅	日商
日本亞鉛鍍	300	200	—	20	—
日之出亞鉛	400	—	—	150	—
和氣鐵線	400	400	400	400	—
佐渡島英祿	200	150	150	200	—
福田商店	150	50	100	50	—
井上光治	200	300	250	600	800
片山榮一	100	100	100	100	150
土井玉之助	50	—	—	100	—
瀬尾製釘所(福山)	50	—	—	—	50
振裕洋釘工廠(天津)	100	—	—	—	100
和濟洋釘工廠(〃)	100	—	—	—	100
大阪金網	—	200	100	100	—
津熊商店	—	30	—	50	—
小倉商事	—	100	—	—	100
丸十亞鉛	—	100	350	50	—
大阪製線	—	—	400	—	400
攝津鐵線	—	—	250	—	250
下村商店	—	—	200	—	200
小林製釘	—	—	200	—	270
松浦商店	—	—	200	140	—
渡邊商店	—	—	250	—	250
和井田商店	—	—	200	—	200
井口商店	—	—	50	—	50
梅本商店	—	—	250	—	250
深浦商店	—	—	—	500	100
大阪鐵線組合	—	—	—	200	—
龜村商店	—	—	200	500	50
前川商店	—	—	—	50	—
大阪トタン板	—	—	—	500	—
星スポーツ	—	—	—	50	—
園部商店	—	—	—	30	30
北島商店	—	—	—	300	300
大阪計	2,050	1,630	3,650	3,760	1,500
	12,590	—	—	—	—

2,050 1,630 3,650 3,760 1,500 12,590

### 東京

	三井	三菱	岩井	安宅	日商	計
東京亞鉛鍍	1,500	200	—	150	250	2,100
第一製線	250	—	—	150	—	400
大塚製線(野崎商店經由)	100	30	—	—	—	130
市村製線(石川商店經由)	100	—	—	150	—	250
酒向庄次郎(池袋製鋼所)	50	—	—	50	—	100
岡谷合資	—	200	—	—	—	200

杉田製線	—	230	70	—	100	400
東京鐵線	—	—	700	—	—	700
小澤製線	—	—	450	—	50	500
東メツキ工業	—	—	400	—	—	400
川崎鐵鋼	—	—	20	—	—	20
大井製線	—	—	—	100	100	200
東洋鍛金平井工場	—	—	—	500	—	500
東京計	2,000	660	1,640	1,100	500	5,900

## 名古屋

	三井	三菱	岩井	安宅	日商	計
吉田製鉄所	350	100	200	—	—	650
杉村商店	—	—	100	—	—	100
名古屋計	350	100	300	—	—	750
合 計	4,400	2,390	5,590	4,860	2,000	19,240

## 第318回關東鋼材販賣組合理事會一据置

月日場所 5月3日 東京丸ビル 出席者 鋼管、吾嬬、日鐵、三井、三菱、岩井、富士鋼材

## 議事 1. ベース丸鋼賣出に關する件

1) 引合高 丸鋼も前旬の 16,000 瓶の引合で大風一過となり丸鋼商會も天風レールに乗り、材料も出盡しの感あつて引合高も漸減して今旬の引合高は見積中のもの及び新規引合合して 4,600 瓶となつた、市場も東西共小堅く安値 9 圓 30 錢と保合つて居る。

2) 値段 5、6 月積販賣値段に就ては市場も前述の通りに上下共材料なく前値据置きの次記に決定した。

12mm もの 90 圓(据置) ベースもの 90 圓(同) 京濱、名古屋、大阪渡

3) エキストラに就て ベース丸鋼に限り契約方法が他鋼材と異なる爲め寸法書の出る事甚だしく遅延してメーカーは注文は充分以上持ちながら寸法書無き爲め壓延に支障を來し然も定尺物のみ在庫が漸増する状態にて此儘に推移する時は、切角安定し掛けた丸鋼も再び混亂状態を出現すべき虞あるを以て今より何とか之を整理緩和する必要を痛感し其手段として定尺以外に對しエキストラを附する件に就き種々協議した。

4) 外注相場次の通り。

Oif. 5-5-0 EX½-½ 河岸着 ￥ 115.31

**東西市況一高値保合** 長い間の底値鍛錬を経て低迷離脱を傳へられたのが2月下旬、續て型物の立直りから丸鋼の強化に移り、連れて全般的に好轉したが、度々繰り返へやすやうに總體的の鐵鋼の需要、供給は増加してゐるが市場に於ける實際の取引は夫れ等に正比例して據らず、思惑せんにも現物少くして將に笛吹かんとそれぞ役者も見物人も揃はないと云ふ状態、即ち他方から見れば減食に依る健康保持なので度々手を焼いた苦い経験の賜でもあるが、過去の好況時に於けるが如く先走つた輕佻亂脈の階調なく、利喰と手當とは比較的程よいテンポが保たれて歩一步前進して今日の高峰にまで辿り着いた。

然しながら今旬は好轉の先駆を承つた型物は充分利が乗つてゐるし、の賣出數量も増加されるので、數種特別なる物を除いては形勢觀望となり、丸鋼は中丸が品掠に依つて強氣を持してはゐるが概して前旬來既に落ち着きを持し、得てして亂調子となりたがる鋼板も遅れ走せに好轉したので後詰となつて未だ稍強調の觀があるが、是れ復人氣を一人占めにして跳ね上ると云ふのではなく、分相應に健實なる推移を保ち、角、平もやうやく丸に追隨して環境に從ひ自分の値頃となつたので總體に行く處まで行つた觀があると云はれてゐる。

従つて市況は靈峰に腰を下して一息入れた態である。

昭和9年の旅路は2月下旬までが1區、4月末日までが2區、今後は愈々第3期に入るものと見られてゐる。

## 東京市況

**丸鋼** 6mm 7.5mm は伸鐵高の爲め大阪方面よりの入荷少く、他方需要は相當に有れ共ロッド界の空氣を慮れば現在の値段に買ひ向ふのも考へものであると見る向もある折柄僅少ではあるが東京の伸鐵品 9 圓 3、50 錢と云ふ物も積出されたので茲許一息の態と云はれ、9mm はの在庫薄に加へて伸鐵は現物少く新規の製作も僅少との見込にて強調、12mm は鋼管、釜石、富士製品共市中市在庫減少して之れ復強含、ベース丸は面白味減退したる爲め現狀維持の程度ながら長尺物は品薄の爲め聴り、18mm 19mm は釜石の定尺物入荷皆無にて小堅い商状を呈してゐる。中丸は機械、工具用等需要活潑なるに加へての入荷は不圓滑、其の他の製品も材料高の爲め出廻らず、舶來物も跡を絶たる事とて思惑も現れ 4,50 錢乃至 1 圓揚の上放れを演じたと云はれてゐる。太丸も手持の店少く旁々中丸の強調に引摺られて 13 圓カツチリで取引され 125mm 130mm 等は 13 圓 50 錢で賣盡されたと云はれてゐる。

**角、平鋼** 角鋼、丸の堅調に從ふ事の遲かつた角も伸鐵品現れず地方筋よりの需要もボツボツある處から氣配明るく 6mm 7.5mm 9mm は不變ながら 12mm は品掠と荷動ある爲め伸鐵物で 9 圓 80 錢の物は 10 圓を唱へられ、22mm は 11 圓揚 44mm 50mm は 11 圓 7、80 錢 75mm 以上は 12 圓 50 錢カツチリと何れも品薄を映して昂騰し就中 65mm は東西共に品切となりたる處から唱値 13 圓見當を唱へられる等角鋼にも花が咲いたと云はれてゐる。平鋼、のサイン以外の物は農村關係で賣行芳しからず旁々ベースの停滯を映して高値 9 圓 2、30 錢と益槍、八幡サイズは賣出數量少く伸鐵も材料高の爲め影を消したる爲め品薄となり小型物は地方にも相當動くので 19mm 22m 25mm は 10 圓其の他の物で 9 圓 80 錢揚を唱へられ、大型物は大阪伸鐵組合が賣出さざる處から氣配強含みを傳へられ 16×90, 16×100, 19×90, 16×100 は 12 圓見當を唱へられてゐる。

**型鋼** 小山形は建値 2 圓上げの發表に刺戟され旁々入用もボツボツ有るので來勘後安物は買漁されて聴り、3×40, 4×45 は 11 圓 80 錢、5×40 は 10 圓 50 錢と 3、50 錢方上向き 6×40 も 20 錢方引締つたと云はれてゐる。等、不等邊共中形アングルは在庫極端に動き爲め實際の取引は出來ず値頃も高いので共販の 2 圓上げにも敏感とならず、思惑をするきつかけも無いので 6×65×65, 10×75×100, 10×90×125 等がノミナルながら 2、30 錢方昂騰した以外は高値の儘保合つてゐる。大型アングルは東西共に在庫極減したが之れ復前旬と變らず。

溝、工も近來比較的沈滯してゐた物は引締り、行き過ぎてゐた物は戻す等幾分の動きはあり他方の引受けは多いが反面需要は相當に散見せられる等の材料は有つて市況は依然高値保持の緊張は失はないが山形同様市況の緊張してゐるのに比して現實の商内至つて僅少なる爲め天井打ちの買控への感ありと云はれてゐる。

**钢板** 中板は來勘後月末まで實需に加ふるに思惑もあつて荷動活潑なりし爲め 3×6 は何れも 50 錢方上向き、中板の花形 16×4×8 も近來とかく氣勢が揚らなかつたが是れ復 4、50 錢方反撥し連れて中板全般に好氣配を傳へられたが思惑一巡して賣買の整理に轉じ利喰物も現れ旁々 32 に舶來物の賣も出たので伸力は止つたと云はれてゐる。6mm は滿洲方面の需要頗るに大手筋の思惑あり旁々 2 級品還元の注射もありし爲め 3×6 17 圓 4×8 15 圓 20 錢

$5 \times 10$  15 圓 50 錢弱に跳ね上つたが其の後の荷動摺々しからざると行き過ぎ警戒の爲め高値の儘保合と云はれてゐる。8mm 以上も市中漸減の折柄 6mm と同じ手筋に依て買集められし爲め氣配強含を傳へられてゐる。

### 大阪市況

**九 鋼** 市況は相變らず堅調持続、而して目先も樂觀視されまことに朗らかである。けれ共世の中殊に財界の有爲轉變の常なるを想ひこの際メーカー並に問屋業者も一層の自重が肝要と見られてゐる。「日々に過ぎ行くさま、かねて思ひつるには似ず。一年の中もかくの如し、一生の間もまたしかなり。かねてのあらまし皆違ひ行くかと思ふに、おのづから違はずともあれば、いよいよ物は定めがたし。不定と心得ぬるのみ、まことにて違はず。」とは兼好法師の言葉であるが、我鐵鋼市場人にもこの心持ち、あらまほしけれ、とこそ。

6mm は過般伸鐵組合より 99 圓とまことに法外な高値を發表したが大阪製鐵及び神戸製鋼等はこれ以下に賣應じて居る爲め市中相場は茲許一般の態と云はれてゐる。8mm は伸鐵 98 圓に發表せしめたる市場もこれを境界に小高下を演じてゐる。先般 9mm 日鐵品 3 圓値上げ發表は市場にては既に織込みずみにて從つて市中相場も 9 圓 2、30 錢方に落付いてゐる。12mm はメーカーよりの出廻り不圓滑なるため手堅き成行きを示してゐる。ベース丸 16mm 及び 19mm 等は特に品拂底のため相場は高いが先日來行過ぎの觀あるため買手は見送り的態度を示してゐるので相場は一寸頭打ちのようである。中丸はメーカーよりの出廻り不順調なる所へ東京へ相當引かれたので愈々品掠れとなり從つて相場は異常に高い。太丸は先旬來不變。

卯月野や朝の小雨も身の薬。

**角、平 鋼** 角鋼細物は概して聳り。就中 1'', 3'', 4'' 等は日鐵よりのデリバリー不圓滑なるため市中品皆無にて從つて相場は高い。平鋼はメーカーよりの手當少い所へ伸鐵品も材料難にて積出しある有様といはれ相場は別表の如く高い。大幅の平は市中庫皆無のため 10 圓 3、50 錢と異彩を放つてゐる。

**型 鋼** 小形アングルの市中庫は先づ普通の状態であるが丸鋼の強調につれて型鋼専門の問屋以外の問屋が丸の販賣に主力を注ぐやうになつたため小形アングルは茲に需給のバランスがとれてまことに堅實なる足取りを示してゐる。5×40 は過般原價を割つて賣買されて居たもので從つて一般に手持ちがなく少量の引合に對しても相場は敏感に動くといった有様で目下 11 圓カツチリを唱へられてゐる。中形アングルは共販よりの荷廻り不良のため相場は高値唱へであるが最近にアウトサイダーより相當纏つた積出しありしため市中相場は茲許一般の態と云はれてゐる。反之不等邊中形アングルは元來荷動きの少いものであるが先月來引續き出廻り順調となりたため氣配は等邊中山に比して鈍重といはれてゐる。大形アングルは不相變當社よりの出廻り少きため相場は異常に高い。チャンネルは市中庫偏在のため氣配は區々ながら 8'' 以下のものは一齊に反動高を示すに至つた。125mm は賣行良好なるため氣配は聳りと云はれてゐる。ジョイストドは一般に市中庫は相當豊富にあり從つて商内の妙味に乏しいと云はれてゐる。然し 350mm 以上の大形ものは市中極端なる品掠れにて相場は異常に高い。

**鋼 板** 1.6mm は市中ストックは相當あるので伸力に乏しいようである。2.3mm は在庫は多い方ではないが荷動き摺々しからざる爲め先づ可もなく不可もなしである。反之 3.2mm は賣行良好なるため市中品掠れとなり從つて相場は別表の如く高い、幾分行きすぎの觀あり。4.5mm は在庫はさして多い方ではないが賣行き良好

ならざる爲め商内の妙味はない。厚板はシャー方面のストック豊富なる爲め氣配は呆りといはれてゐる。

**線 材** 製品の輸出は弗々あるが何分にも太手の針金の賣行良好ならざる爲め原料たるロッド運々として動かず且つ共販、アウトサイダーよりの手當順調なるため市中庫は相當ある様子である。然して過般共販の大幅値下げ發表のため市價は先旬來別表の如く大暴落を演じたが、これは過去に於ける惡商慣習を一掃し以て將來堅實なる商取引を行ふ上にあづかつて力あるものとしむしろ市場ではこれを歓迎してゐるようである。

**鍛 力 板** 目下の氣配は先旬と大差なし。100 lb ものは最近日鐵よりの入荷に幾分引ゆるみを演じた。従來思惑の對稱となつてゐた 170 lb ものは最近思惑筋の買疲れのため先旬來 30 錢反落した。筈及びグリーンピーズ罐詰としての打合は一巡の様子であるが臺灣方面のパインアップル罐詰の時期に向ひつゝある際とて幾分期待されてゐる。

### 販 賣 旬 報 第 12 號 昭和 9 年 5 月 22 日

日本製鐵株式會社販賣部

**7、8 月積先物の締切—申込 50,000 瓯突破 賣出協議會の席上販賣部長より問屋側へ申入れた様に、當社の大型先物は今月より大部變革があつた。**

今迄此先物は別に締切協議會の如きものを行はなかつたので、如何なる筋へ如何様に渡るか、送狀を繰らなければ分らなかつたが、今月から申込者別の申込を集めることとし其割當でも 4 社に於て協議された。

申込みの結果を見ると別表の様に遂に 50,000 瓩を突破した。前月 39,000 瓩の申込で記録破りと云ふて旬報子が驚いたが、今月は何と云ふてよいか、只今思案中である。

何故斯くも多量な申込みを見たであらうか。一は大型物の過去に於ける永い間の堅調と將來に對する期待である事勿論であるが、今迄は如何に 4 社に申込んでも到底割り當てられぬと觀念して居た爲め別に食指も動かさなかつたが、今回から日鐵でも申込みを視る上に、全部の數量を問屋筋に渡すと云ふ掛け聲があつたので、それなら已も一つと云ふ氣持ちが出たのではないか、猶東京では丸鋼が全然統制に服して今迄丸鋼を主要な商賣として居た問屋が此際轉換を企圖したものも大部含まれて居る様に眺められた。先づ斯ふ云ふ様な原因が綜合されて斯る結果となつたもので、總ての事情が分明すれば自然に落ち付く事と考へるから其意味から云ふと今月は常態とは云へない様判斷される。

大型物は誰も承知の通り他の條鋼類とは大部趣きを異にして居る。即ち丸や角であれば 2 本、3 本の實需家もあつて極言すれば今日明日の駆け出し者でも取扱へるが、まさか 20 時の工形 1 本買つて、それがどうなる譯のものでもないから、大型物の商買はおいそれとは出來ない事である。要するに大型物は比較的纏つた數量の實需家を對照とする爲め少數に集中されるのが自然である東西の問屋を見ても大型物を取扱ふと云ふ店が少いと云ふのは之に基くものである。從つて之を散亂させる事は徒に市場の盤廻しの材料を増す事となつて品掠れの時は異常に市價を暴騰せしめて實需家を泣かせ一旦軟調に轉ずれば暴落してメーカーを苦しむる原因となるから此割當には餘程慎重な態度を必要とするものである。然し同じ大型と云ふても 130 の山形や 2×4 や 2½×5 の溝形の様に比較的小さくて融通性のものもあり昔からの堅實な取引筋もある故全然此の歴史を没却することも妥當ではないので其點も考慮された様である。

又過去の悲境時代には一顧も拂はなかつた間屋が近來大型物が景氣がよく將來有望らしいし、資本も充分あるから、今月から直ちに多量の買付をするからと云ふて申込まれても、それが一度市場悪化の場合に「ハイ左様ナラ」をされる様では過去の苦難時代に多大の犠牲を拂つて來た人々に對して申譯けもなしうるから充分に其心境を確めた上でなければ輕率には應諾し兼ねるのではあるまい。

今月は受注も 7,500 脇と前月の殆んど倍數となつたが之が出て来る頃には市中も大部緩和される事と思ふ。

#### 7、8月積先物申込高

揚地	東京	大阪	名古屋	其他	合計
角平	—	200	—	—	200
等不溝	6,485	10,355	—	24	16,864
工形	8,030	10,425	230	207	18,892
合計	4,805	9,265	125	21	14,216
	19,320	30,245	355	252	50,172

#### 6、7月積先物引受高

工場	1、2、3小形	1中	2中	1大	2、3大	4型	合計
角平	—	—	—	—	—	—	—
等不溝	—	—	—	154	268	68	490
工形	—	—	40	—	277	—	317
合計	—	—	361	—	831	610	1,802
	—	—	—	—	1,260	132	1,392
	—	—	—	401	154	2,636	810
	—	—	—	—	—	—	4,001

7、8月積小型山形鋼の締切一申込 3,600 脇 伸鐵材料は拂底の爲め益々高値となり探算不引合となりたる處から市場の小型山形は不相變堅調を續け然も今が需要期の絶頂にある爲め此申込も漸増して先月よりも 500 餘脇の増加となつた。

前月にも書いた通り八幡サイズは今迄常にカットして居るから申込の多いのは當然であるが、釜石サイズの様に常に申込全部を引受け居たもの迄が先月 800 脇今月は、1,000 餘脇と増加するのは伸鐵物の不足と市場が釜石物に對し相當訓練された事による事と思ふ。引受けは釜石物は例により殆んど全部を探り、八幡物も先月より再び 200 脇増して 1,000 脇の受注とした。

#### 7、8月積小型山形鋼申込高及引受高

區別	申込高			引受高		
	釜石	八幡	計	釜石	八幡	計
東京	335	855	1,190	295	397	692
大阪	605	1,495	2,100	605	500	1,105
名古屋	85	170	255	75	80	155
其他	29	29	58	25	23	48
計	1,054	2,549	3,603	1,000	1,000	2,000

#### 7、8月積綿鋼板賣出協議會一据置

月日場所 5月 11 日 東京日鐵本社 出席者 三井、安宅及日鐵議事 7、8月積綿鋼板賣出に關する件

外注 Cif は前月の 7-6-3 に對し今月は 7-2-6 と安値を報じてゐるが爲替が 1 志 2 片  $\frac{1}{16}$  に對して今月は  $\frac{1}{16}$  と軟化したので彼は相殺されて河岸着に於て約 2 圓 60 錢方の値下りに止り未だ日鐵建値との間に値鞘は残されてゐるし市場の状勢から見ても値下げする要なきを以つて數量、値段共前回同様に決定、尙ほ定尺と耳附の値開に關し論議される處もあつたが是れ復從来通りとして今後の研究に殘す事とした。

#### 外注値段

July/Aug. Shipment Cheq. Plates 10 th May 1934

Cif.	ex. $\frac{1}{2}$ - $\frac{1}{16}$	Import Duty	Charge & Int.	Per G.T.	Per K.T.
£ 7-2-6	£ 121'61	£ 25'06	£ 2'50	£ 149'17	£ 146'82

#### 7、8月積堅板會賣出協議會一限月延長

月日場所 5月 17 日 東京日鐵販賣部 出席者 三井、岩井及日鐵議事 6、7月積スコップ用鋼板賣出に關する件

外注値段は一般鋼材が運賃關係其他に依り値下りを見たると同様ショベル、シートも前月 8-15-0 だつたものが 5 志 6 片の下鞘を示し河岸着として結局 4、5 圓方の軟調となりたるのみならず、内地の需給狀態は消費力は日に日に増大しつゝあるも、それにも増して積出の緩和が迅速なるのみならず、粗悪品の横行に祟られて冴えず、概觀して手持材料は現在に於ては相當多量を擁するを以て之を消化する意味と中板等と積月を合する爲め此際限月を延長するが妥當なるべしと云ふことに意見の一致を見今回 7、8 月積を賣出すこととした。

値段は据置きとし數量は 200 脇と云ふことに決定した。

Tokyo, May 17th, 1934.

#### Shovel Sheets

1,85mm × 4' × 8'

Cif. Ex. Duty Interest Landing Per G.T. Per K.T.  
£ 8-9-6 £ 143'36 // 32'01 // 1'86 // 1'10 // 178'33 // 175'51

#### 7月積三S會賣出協議會一据置

月日場所 5月 18 日 東京日鐵販賣部 出席者 三井、三菱、高島屋、日立及日鐵

議事 7月積珪素鋼板賣出に關する件

1) 値段 硅素鋼板の外注は不思議な程變らない。今月も Cif は總て前月と一致し爲替の變化が僅かながら之に色付ける状態で、外注のみから眺めると前月變化ないとすれば今月も据置きとなるのが順當の様であるが、内地の状態より見れば各種製品は其後昂騰に次ぐに昂騰を以てし値段と需要が足並んで昂騰して、日鐵建値は外注と相當大幅の値鞘あるを以て今月は値上げを當然と考へたるに買手は例により外注不變を柄に据置きを希望したるを以て然ば緩和済たる輸出向を減量すべしと提案したるも之は折角最近其緒に著きたる輸出を絶滅せしむるとの理由にて極力反対され結局他鋼材と異なり、全然實需筋に入るものにて色々の都合もあることゝ思はるゝを以て値段は來月考慮することゝし今月は買手希望通り据置きとした

#### 値段

(イ) 電動機用珪素鋼板 B 1 級

函入のもの 1 脇に付 金 305 圓(据置)

裸バンド締のもの 同 金 295 圓(同)

(ロ) 電動機用珪素鋼板 C 1 級

函入のもの 1 脇に付 金 325 圓(据置)

(ハ) 電動機用珪素鋼板 D 1 級

函入のもの 1 脇に付 金 345 圓(据置)

(メ) 變壓器用珪素鋼板 T 1 級

函入のもの 1 脇に付 金 420 圓(据置)

(ホ) 2 級品 3 割見當混入差支なし

2 級品の賣價は各々 1 級品賣價の金 30 圓引のこと

(ヘ) 硅素鋼板厚物に對しては T 級品は金 10 圓引其他のもの

は各種共金 5 圓引のこと

2) 數量 値段は据置きだが數量は毎昇りに今月は遂に 1,700 脇と正に記録破りの巨大な數量の申込みとなつた。然し現在にても若干の積遅れを持ち居る際なれば斯る多量の受注は益々之を遮延せしむる虞あれば、今月は B 級は申込通りとし D 級 T 級を豫定の 700 脇とし合計 1,500 脇の受注と決定した。

## Latest current prices of Foreign Elect. Steel Sheets

	Tokyo, May 18th 1934.							
	English (Ex. 1/2-3/16)				American (Ex. 30-1/4)			
	Stalloy (T)	Special (B)	Apollo (T)	Armco (T)	U. S. (B)	Trancor #2 Electrical (T)	U. S. (B)	
Cif per 2,240lbs	£ 27-11-6	£ 21-2-6	\$ 133.42	〃 135.52	〃 102.50			
Exchange	¥ 466.46	¥ 357.34	¥ 441.06	¥ 448.00	¥ 338.84			
Interest 1.3%	6.06	4.64	5.73	5.82	4.40			
Import. Duty	6.77	6.77	6.77	6.77	6.77			
Landing Charges	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10			
Per long ton	¥ 480.39	¥ 369.85	¥ 454.66	¥ 461.69	¥ 351.11			
Per 1,000 kg.	¥ 472.79	¥ 364.00	¥ 446.53	¥ 453.44	¥ 344.84			

## 第319回關東鋼材販賣組合理事會

月日場所 5月10日 東京丸ビル 出席者 鋼管、吾嬬、目鐵、三井、三菱、岩井、富士鋼材

## 議事：ベース丸鋼賣出に關する件

1) 引合高 丸鋼の販賣は永年の習慣で他鋼材と其搬を一にせず寧ろ變態的なものである爲め、申込の状態も他と同様に判断することが出来ない、換言すると他鋼材の様に間屋が一種の緩衝地帯を形成せず、大體に於て需要の高低其儘を共販に移すので申込にも甚だしい起伏を見るのを常態とするが、其に思惑が加味されると益々其曲線を鋭角にする。

前々旬 16,000 脇が先旬は 4,600 脇に急減し今旬は 1,900 脇に極減した。

市場も釘付けで動かさうともしないじ、動こうともせず店賣りも限定されて氣配も分らぬ程となつた。

2) 値段 前値据置きの次記に決定した。

12mm もの 90 圓(据置) ベースもの 90 圓(同)

京濱、名古屋、大阪渡

外注は最低 5-5-0, 1/2-3/16 換算 114 圓 54 錢

## 5、6月積及 6、7月積中板の締切 事務上の故障で 5、6月積締切が連れて 6、7月積と同時になつた事をお詫びする。

外注は運賃値下げに絡まつて變態的に軟調を示しては居るが、國內市況は3月以来上伸の一途を辿り昨今に到つて漸く其鋭峰を收めた觀はあるが、それでも昔の様に直ぐ反動安は來らず高値の儘保合つて居る。特に萬年強氣の中板は 12 寸法のどれかゝる踊つたり跳らされたりして他寸法の軟化を緩和し、近來は一時アウトサイダーの進出を豫期して極端な買控へをして 3×6 物が全くの品不足となつて 4×8 や 5×10 を凌ぐと云ふ奇現象を呈して來たので 6、7 月積の如きは、「それ來た」と許り 3×6 に集中されたが、それが入荷を見て下火となる頃は他の何れかゝる芽を吹くであらうと、月を追ふて

## 5、6月積中板の申込及引受高

區別 向先	申込高								引受高							
	1'6mm	2'3	3'2	4'5	計	1'6	2'3	3'2	4'5	計	1'6mm	2'3	3'2	4'5	計	
東大名其 計	900	610	1,382	920	3,812	210	150	270	230	860	900	610	1,382	920	3,812	
京阪	200	135	520	300	1,155	200	135	520	300	1,155	200	135	520	300	1,155	
古屋	140	90	210	105	545	45	30	50	35	160	140	90	210	105	545	
他	15	5	91	34	145	15	5	91	34	145	15	5	91	34	145	
	1,255	840	2,203	1,359	5,657	470	320	931	599	2,320						

## 6、7月積中板の申込及引受高

區別 向先	申込高								引受高							
	1'6mm	2'3	3'2	4'5	計	1'6	2'3	3'2	4'5	計	1'6mm	2'3	3'2	4'5	計	
東大名其 計	945	765	1,630	1,227	4,567	225	120	325	295	970	945	765	1,630	1,227	4,567	
京阪	240	135	635	395	1,405	240	135	635	395	1,405	240	135	635	395	1,405	
古屋	110	90	300	125	625	50	30	50	30	160	110	90	300	125	625	
他	30	3	80	32	145	30	3	80	32	145	30	3	80	32	145	
	1,325	993	2,645	1,779	6,742	545	288	1,090	757	2,680						

申込も増加して来て 6、7 月積では 6,700 脇に達した。寸法別では市場で持てはやされて居る 3'2, 4'5, が俄然擡頭して來たが一中板物も決して衰へたと云ふ譯ではなく全般的に好調を持續して居る。

## 東西市況一段落

中丸も行き過ぎを訂正されて、棒鋼全體に平均的とれた高値の儘の保合状態に入り、大型物も目鐵の先物が愈々增加される事となつたので暴騰を押へられ、ベースアングル、工形の一部に多少色氣の残つてゐる物もあるが是れはいつの世にも不可避な現象で型物を通じて之れ復高値保合と云へるし、鋼板も主觀に依つて利喰と形勢觀望と云ふ日々の動きはあるが概して成行は不變。

要するに最近の市場は前旬も報じた如く、靜、動、靜の波を畫いて今が第三區の靜に入つた處である。相場の綾としても、永い間「商内薄ながら在庫薄」一本槍で此處まで來たので、此の權衡が破れざる限り此の邊で一服するのであらうが需要最盛期の経過、來勘待ちの買控へと云ふ季節的關係が加味されてもゐると云はれてゐる。尤も此の季節的條件も旺盛なる昂騰氣勢が深刻なる沈滯情勢に在ればケシ飛んでしまうが其の影響を感知する處に現鐵鋼市場が第2區に於ける行き詰りに達したのを窺ひ知る事が出来るのではないか

前旬、今旬は將に保合時代である。が今後は？

硬軟兩說區々、從つて主觀が比較的色濃く働くを得ないが目先は現状を善惡共に遠く出でずと見られてゐる。

## 東京市況

九鋼 東京伸鐵工業組合成立されて 5月渡建値を 6mm 99 圓と發表したが 5月中に出廻る見込無く旁々材料關係にて安物の入手依然として困難なる爲め 6mm 10 圓 20 錢、75mm 9 圓 90 錢と強調を傳へられ 9mm, 12mm は在庫多からざれどベース丸と共に荷動活潑ならざるに、依然として商賣の妙味乏しき處から相場は 9 圓 3、40 錢に懸圖つてゐるがベース丸は共販の 12', 15', 16', 18', 20', 22', 24'. 以外エキストラ徵收強行不可避形勢に上記以外にて 35' 以下は 1 圓、以上は 2 圓方の上値を唱へられてゐる。中丸は 50mm がアウトサイダーより多少入荷ありし爲め小甘い商狀を呈してゐる他は入荷不順調なる爲め堅調を保ち 75mm 以下は 12 圓 20 錢乃至 12 圓 5、60 錢、80mm 以上は現物の遍在も加はつて 18 圓見當を唱へられてゐる。

太丸は需要の少い物ではあるが中丸の堅調を映し、在庫も漸減して強調、13 圓 3、50 錢で取引されてゐる。

## 角、平鋼 角鋼、細物は在庫減少したれど荷動僅少なる爲め伸力

無く 6mm, 9mm は弱含保合、12mm, 16mm は品薄の處へ最近相當經りたる入用有りたるも伸鐵物出廻り 9 圓 60 錢揚を唱へられてゐる處から連れて品も保合つてゐる。19mm, 22mm も在庫多からず高値を唱へられてゐるので伸鐵品を買ひ漁つた向もあるが元來市場性少く思惑に不適な物なので值段は一向に引き上げられず之れ復保合と云はれてゐる。25mm 以上 33mm 迄不變。44mm

-75mm は伸鐵の進出も無き爲め大阪の高値に追隨して 11 圓 5、60 錢乃至 12 圓 50 錢の手堅き含みと云はれ 80mm 以上は定期の割當専くして品極減の折柄西路の實需に引かれて 13 圓以上の高値を唱へられてゐる。平鋼、八幡物以外は各メーカー共 93 圓以下の建値を出さずとの事なれど市中庫は多く、地方筋よりの買氣も起らざ

る爲め益槍、◎サイズ小型物は比較的荷動あれど伸鐵も出來るので 2、30 錢方下押したと云はれてゐるが大型物は定期の割當少く品薄を告げたる處から氣配強含みを傳へられてゐる。

**型 鋼** 小山形は需要として涉々しからざるも伸鐵の進出無く弱氣材料見當らざる爲め彼は相殺して不變。ベースは 6×50 が伸鐵よりの入荷多少有りし爲め伸脳んではあるが概して鋼管、釜石等よりの積出不圓滑なるに入用の有る物ではあり旁々大阪のアウトサイダーがインゴット關係と丸棒に走つて壓延を手控へてゐる處から西路に思惑あつて依然前進歩調を辿つてゐる。等邊大山形は日鐵の引受も増加されたので此の邊を頂上と見て利喰の氣味はあるが從來極端なる品掠を來してゐたので各店共入荷待ちの積出の増加は決して市況を悪化せしむる材料とはならず相場は 13 圓カツチリを唱へられてゐる。不等邊も總じて品薄依然たる一方値頃が値頃なので硬軟の材料も微妙に響かず成行前値を中心に不變と見られ、溝形は愈々天井打ちの觀ある折柄來勘も接近したので入荷の如何と先行觀に依つて市況は小高下區々、工形は稍高値を残されてゐたのと 7×100×200、8×150×300 の如く從來人氣薄なりし物に思惑筋の手が伸びて來たので工形を通じて雜株漁りに似た觀あつて他鋼材の保合時期入りに連れず茲許聴りを傳へられてゐる。

**鋼 板** 中板は實需の擡頭に依るに非ずして盈廻しが主因となつて此處まで辿り着いたのでそろそろ利喰に轉じたが比較的大手筋に集つてゐる爲め無下に賣り崩さず小甘い程度に止ると云はれてゐる。6mm は依然たる品薄に加はへて 3×6 は品掠、5×10 には思惑あつて氣配強含 12mm は大手筋にて買集めたる處から 2、30 錢方上向等強調を傳へられる物はあるが概して賣行不振なる處へ近來切板を希望する向が多いとかで厚板總じて頭打と云はれてゐる。

### 大阪市況

**丸 鋼** 内外の事情は論理的にいへばまだ強氣を固執しても差支へないようであるが相場だからといつて不斷に動くとばかり思ふのが抑々間違ひで、たまには休養もするであらうことも考へなければならぬ。鐵の相場も帳端を間近に控へ且つ最需要期もようやく過ぎため一部特種寸法ものを除く外一般に暫らく休養季に這入つたかの觀がある。

6mm 及び 8mm は過般、線材共販のロッド大幅値下げ發表のためアウトサイダーは學つて細丸の製作に轉向せしめためこの方面よりの出廻り順調となり從つて市中庫も相當あるものゝ如く問屋も見送り的態度を持してゐる所から氣配は幾分軟化したと云はれてゐる。9mm は別表の如く先旬來 9 圓 3、40 錢見當に落付きを見せてゐる。12mm は市中庫は普通で賣行きも相當ある所から手堅い成行きを示してゐる。ベース物は銀の關係で最近輸出が停頓状態にあり且つ内地市場も需要期一巡旁々メーカーよりのデリバリー圓滑なるため一服商狀を呈してゐる。中丸は日鐵よりの荷廻り不順調なる爲め氣配は茲許聴り乍ら近々大鐵、神戸、中山等より相當纏つた手當があるとの噂及び外注に走つた向もかなりある模様にて從つて先行軟弱を氣構へ相場は伸力に乏しいようである。日鐵品 13 圓、外注品 12 圓、其他のものは 11 圓 5、80 錢見當を唱へられてゐる。太丸 110mm 以上のものは 13 圓 50 錢と光つてゐる。

鶯や竹の子藪に老を鳴く 苗 蕉

**角、平鋼** 角鋼、細ものは伸鐵品の値上りの影響をうけて手堅き商狀を示してゐる。其他のものも亦市中品拂底のため相場は依然として高値唱へ乍ら四圍の事情からして先行懸念する向が多く從つて取引は寥々たる有様と云はれてゐる。平鋼は過般來東京安の爲め東

京より相當纏つた數量が流入したゝめ在庫は豊富となり、丸鋼の軟調を移して不況。

**型 鋼** 小形アングルの製作に就ては特に材料の吟味が肝要とされてゐるので昨今では伸鐵屋もこれが製作には手がつけられざる有様と云はれ一方日鐵よりの積出しも不圓滑なる爲め市中庫は極度に減少し從つて相場は異常に高いようである。5×40 は先旬來引續き堅實なる歩調を辿つてゐる。中形アングルは既報の如くアウトサイダーより一時に入荷ありし爲め一服商狀を呈してゐたが昨今ではこれも殆んど消化されたゝめ相場は相變らず高値を示してゐる。共販品殊に東海ものは市中皆無にて氣配は茲許強調と云はれてゐる。然し乍ら神戸製鋼も遠からず共販に加入決定したこととて自然共販よりの積出しも順調となるであらうとされ且つ本月 20 日頃にはアウトサイダーより相當纏つた入荷ある筈にて從つて先行については樂觀は禁物とされてゐる。不等邊アングル中形ものは先般日鐵品の入荷ありしため相場は幾分下押し氣味である。大形アングルは市中品掠れにて異常なる高値を示してゐたが最近日鐵よりの手當ありし爲め氣配は茲許一服と云はれてゐる。チャンネル並にジョイストも亦日鐵よりの積出しのため相場は頭打ちの有様である。

**鋼 板** 帳端接近と共に思惑買一巡し一方大阪シャー よりの出廻り良好なる爲め氣配は幾分引弛みを演じた模様である。1.6 及び 2.3 は先旬と大差なき足取りを示してゐる。3.2×4×8 は先旬來思惑買一巡したため相場は 3.50 錢方反落したやうである。厚板は市中庫暫減の有様にて小堅き成行きを示してゐる。

**線 材** 過般共販の大幅値下げに刺激されてか歐洲シンヂケートも 5 志方値下げせし模様にて從つて内地市場は目下賣人氣旺盛と云はれてゐる。神戸品の荷廻り順調なるため市中庫は豊富となつたやうである。兎に角昨今は我ロッド界は所謂底値鍛錬の時期であるので斯界の立直りは早急には行くまいと見られてゐる。

**鍛 力 板** 市中庫は普通である。外電は高値を唱へてゐるが内地市場には一向に反映せず、荷動き抄々しからざる爲め相場はジリ貧歩調を辿つてゐる。去る 5 月 12 日大阪に於て開催されし交換會に於ても僅か 400 箱の商内成立したるのみと云はれまことに昨今の市況そのものを雄辯に物語つてゐる。

### 販賣旬報 第 13 號 昭和 9 年 6 月 1 日

日本製鐵株式會社販賣部

6、7 月積鐵力板賣出協議會—170lbs 70 錢上 200lbs 60 錢上  
月日場所 5 月 23 日 大阪中央電氣俱樂部 出席者 4 社、問屋及日鐵

#### 議事 6、7 月積鐵力板賣出に関する件

1) 買手側の希望 海外入電は傳へらるゝ歐洲シンヂケートの全貌明確を缺く處ある爲めコストも區々になつて居るが、其最低値段を探れば別項の如くであつて、前月の其れに比較して 170lbs で 1 圓 50 錢、200lbs で 1 圓弱の上騰となつて居る。而し肝心の内地市場は東西の情勢相反して大阪の如きは荷凭れ甚だしき爲め相場も低迷して發表値段を僅かながらも下廻て居つて一部には臺割れをさへ懸念する弱氣論者もある状態であるから、本來なれば据置きを要望する處なるも海外高も考慮に容れ多少の引上げ程度にて發表せられたし。

2) 賣手側意向 市場の沈滯は勿論外品思惑の影響もあつて吾々の主義とする外注追隨を是が爲め放棄する譯には行かない、海外値段は御説明の通り暴騰して居るが日鐵としては從來の方針もあり、其全額の値上げを主張するものではないから此點充分諒せられ

て、吾々の發表する値段にて御希望の方のみの申込みに應ずることとしたし。

### 3) 決定値段

170lbs 27 圓 30 錢(70 錢上げ) 200lbs 29 圓(60 錢上げ)  
申込期日 5 月 25 日

### 4) 2 級品 1 級品積遅れ緩和の爲め次の通り協議決定した。

イ、今回賣出の 6、7 月積は 2 級品 5 割以内迄混入差支なきこと  
ロ、現在迄の積遅れ 1 級品は希望に依り 2 級品を振替へること

### 7、8 月積美板會賣出協議會—据置

月日場所 5 月 23 日 大阪中央電氣俱樂部 出席者 三井、高島屋、日鐵

議事 7、8 月積美板賣出しに關する件 環境には全く變化なく建値を動かす程の材料も見當らない爲め據置きに意見一致し、次の通り賣出しを發表した。尙數量は先月多少手控への關係もあつたが、本月は舊に復して 400 脇の買手希望を容れた。

値段 全部据置 申込 5 月 28 日迄 數量 400 脇

### 7、8 月積厚板共販賣出理事會—据置

月日場所 5 月 25 日、大阪甲子園ホテル 出席者 川崎、淺野、東海、日鐵

議事 1) 7、8 月積厚板賣出しに關する件 買手側幹事より次の要望あり、厚板外註値段は運賃の引下げ其他の爲め軟弱を示し、Cif £ 6-10-0 にして爲替  $\frac{1}{2}-\frac{1}{4}\%$  による採算曉當りは 135 圓 24 錢となり、先月より約 9 圓弱み下押せるも内地切板相場は大板物にて 132-3 圓、小板にて 127 圓見當と情勢殆んど變化なきを以て値段は据置とし數量は可成多量を希望す。

早速理事會に移り、外註は説明の如く低落せるも尙建値より相當の値鞘あるを以て此際多少引上げては如何との提案ありたるも四圍の事情は未だ其の時機にあらざるとし結局買手希望通り据置に決定し次の通り賣出しを發表することとせり。

イ、値段 耳附鋼板 110 圓 定尺 118 圓

ロ、數量 大體前月通りとし申込を俟つて理事會にて決定の事

ハ、申込締切 5 月 30 日

ニ、割當理事會 5 月 31 日

2) 臨時引合標準値段 先物値段据置に決定の爲め臨時引合標準値段、規格品値段、寸法エキストラ等全部現在建値据置に決定せり。

3) 川崎の 2 級品還元報告の件 川崎造船所にて去る 14 日より 16 日迄の 3 日間に淺野造船側立會の下に厚板 2 級品 251 脇を還元實施せり、残り約 150 脇は最近適當の時機に實施する豫定なり。

### 6、7 月積線材共販賣出理事會—内地向 100 圓輸出向 97 圓

月日場所 5 月 22 日、於大阪電氣俱樂部 出席者 日鐵、神戸製鋼、三井、三菱、岩井、安宅及日商

議事 6、7 月積線材賣出に關する件 イ) 買手提案 前月は共販が英斷を以て輸出向及内地向一本値段にて建値したるも現在市場は 101-2 圓見當、輸入採算は次記の通りなる關係上前月の建前を變更して從前通り内地向 100 圓、輸出向 95 圓、賣出數量増加の上、可成輸出物多量引當願ひたしとの要望ありたり。

ロ) 理事會 外注追従より脱し、折角前月本邦獨自の値段を建てるに決意し、斷行したる建方を今更元に復する如き事は不可とする説と、内地値段 101-2 圓を維持し居る今日輸入ポンド以下に大幅値下げすることは内地市場を混亂状態に陥らしめ何等効果的に非ずと言ふ説と對立せしも、慎重協議の結果元通り兩建とすることとなり、次の通り決定せり。

内地向 100 圓 輸出向 97 圓

### ハ) 數量

	内地向	輸出向	合計
日	2,000	1,000	3,000
神戸	4,000	2,000	6,000

ニ) 締切 5 月 23 日

### Wire Rods June/July Shipment

Cit Exch. @  $\frac{1}{2}-\frac{1}{4}\%$  Interest 1.3% Charge Per. L.T. Per. K.T.  
£ 5-15-0 ¥ 97.27 1'28 0'90 ¥ 99.43 ¥ 97.86  
Per K.T. 97.86 ¥ + Duty 21.66 = 119.52 ¥

### 東西市況—一服

騰勢停止を見越せば需要が呑まれるのは常の事である。最需要期が經過したには相違ないが今日は既に買見送りがそろそろ始められたので來勘後も市場至つて閑散と云はれてゐる。

日鐵の大型物引受増は現在直接には影響なく且つ少しづゝに入る物も過去の注文に引き當てられて市場の痛痒とはならないが鋼材全般に對する日鐵の販賣方針と云ふものに對しては多分に關心を持つ要素ありと見られてゐるので從來の如き無條件の品薄謳歌を許さぬものありと見られてゐる。

更に決算期を控へて整理を急ぐ店もあると云ふ工合なので買瘤つて見ても市場連れて一齊に踊らず思惑の時期でもなくなつてゐる。

然しながら具體的惡材料が出現したと云ふのではなく、其の後に来るものは、右か左か判然とせぬ今は其の岐路なのである。従つて一定の進路無く各人各様の見解に據つて動き、相場は硬軟區々、同種の物に就ても見越の如何に因つて若干の値開きがあつて主觀が強度に働きかけてゐるので左、右の軌道に乗せる事はいさゞか難かしいが相當以上の値頃まで買上げた後ではあり來勘、品薄、思惑等に道力消失したので例外的に値上りを見せた物はあるが、他は、良くて保合、概して多少の安値にも賣應じて此の邊で一先づ利喰に逃避せんとする色漸く表化し、茲許市況は區々ながら一服狀態と見る可きであると云はれてゐる。

### 東京市況

九 鋼 細丸は材料高の爲め伸鐵の建値は依然として高値を保つてゐるが、實行渉々しからざると東西共に 9 圓 50 錢弱の物を持つてゐるので、得てして此の邊で賣り逃げて、メーカーの態度觀望氣運に傾きたがる處から相場は弱含保合と云はれ 9mm、12mm は伸鐵が切揃物を引受けざる爲め高値は算定の 9 圓 30 錢見當を唱へられてゐるので成行不變、ベース丸は在庫は漸次減少を辿り他方市場に於ける荷動少々爲め保合ながら出来る所は幾分戻り勝ちである。中丸も 50mm は宮製鋼品と舶來物出回りたる處へ西路よりも入荷あり傍々荷動芳しからざる爲め 50 錢方下押し連れて其の他の物も 75mm までは一齊に小戻して最近の高値唱を訂正し、12 圓前後を唱へられてゐるが 80mm 以上は少量の◎品、舶來物のみなる爲め不相變 13 圓 50 錢と強調、太丸と同値と見られてゐる。

角、平鋼 角鋼 12mm、19mm は在庫減少したれど伸鐵よりの入荷懸念に伸懶み 38mm 以下は總じて弱含保合、44mm 以上は材料關係に依つて伸鐵の進出なく在庫依然として少々爲め聳り、65mm 以上は 12 圓 5、60 錢以上を唱へられ目先入荷の聲もなく尙ほ強調を持續するものと見られてゐる。平鋼 38mm 幅乃至 65mm 幅は大阪に引かれたれど在庫多く傍々大阪がダレ氣味となりたる處から伸力伴はず、9 圓 2、30 錢の保合と云はれ、◎サイズ小型物は入荷あつて小甘く大型物は伸鐵も採算引合はざる爲め出廻らず、従つて現物減少して 10 圓 50 錢以上、16×90, 16×100, 19×90, 19×100

等は伸鐵物 11 圓 50 錢、◎物 12 圓掲を唱へられてゐる。

**型 鋼** 小山形は商内ボツボツの程度ながら伸鐵の脅威も無く入荷も分相應に、需給概して平衡を保つてゐる處から値段動かず、ベースは在庫相變らず僅少ではあるが大阪二、三のメーカーが 6 月渡として賣出中であるし愈々鋼管よりの積出し近しとの報もあつて反動安と見られ、大山形は日鐵の先物引受數量増加等上昇を抑へる挺は入り旁々  $9 \times 130$  の如く入荷を見た物もあるが注文の手持ある爲め直ぐ買集められる状態なので比較的下げ足鉋きも過般來の戻上りの時代は過ぎて兎に角値頃は相當下押してゐると云はれてゐる。不等邊  $9 \times 50 \times 75$  は錫附物 11 圓と變らず、 $75 \times 100$ ,  $90 \times 125$  は在庫少きも等邊の軟勢を映して軟調を傳へられ大型物は需要相當に有れど  $90 \times 150$  は入荷ありし爲め 12 圓 20 錢に落ち込み其の他も先行觀區々にして一先づ手仕舞をする向多く 12 圓 5, 80 錢には賣應じてゐる。溝形、工形は値頃が値頃であるし大型物に對して無條件に樂觀してゐる時は經過して各店各様の見方に依つて整理を要する時なので品薄、買集めの強氣材料も尙一段と上値を出す力なく強含の程度に止まり、と云つて入荷の聲と商内の少い事も無下に賣崩す材料とならず從つて相場は前値を中心に小規模ながら亂調子と云はれてゐる。

**鋼 板** 1'6 はアウトサイダーよりの入荷ありしと荷動き涉々しからざる爲め 3, 50 錢方下押し目先も急速の立直り困難と見られ 2'3 は  $3' \times 6'$  は品薄の爲め辛じて保合つてゐるが概して賣行芳しからざる爲め小甘く 3'2 の  $3 \times 6$  は安値 16 圓 80 錢、高値 17 圓と相當の高値を唱へられてゐるが 16 圓 50 錢程度の利喰物もあるので伸力は無い。4'x8, 5'x10 は買崩つた向ありしも市場連れて踊らざる爲め思惑を斷念し從つて相場も高値の儘保合、4'5 は在庫少き處へ實需と思惑が重つて例外的に手堅い商況を示してゐる。6mm は最近より入荷有りと傳へられてゐるが荷動きも相當に品薄依然たる處から氣配、8mm 堅調以上は荷動き勤く市中庫も分相應の程度なので大勢に引摺られて 1, 20 錢方安値に取引されるものもあるが大勢は頭打ながら不變の程度と見るべきであらうと云はれてゐる。

### 大阪市況

**丸 鋼** 市中庫は定尺物、切揃品共に減少してゐるようである。然して建築方面よりは相變らず相當纏つた引合があるので目下手堅き成行きを示してゐる。けれ共然し梅雨期を間近に控へ且つ東京市中には定尺物のストック相當あるものゝ如く從つて目先市況は現在を基調として只小起伏を描くにすぎないであらうと見る筋がある。

細丸は過般伸鐵組合より 102 圓と發表せしが何分にも伸鐵組合員外者の亂賣のため今一段の伸力に乏しいようである。9mm 及び 12mm は鐵筋用として順次消化されるので氣配は茲許聴りと云はれてゐる。殊に 9mm は日鐵品が割安につく所から最近建築方面からの注文はメツキリふえたやうである。16mm 以上 25mm までのベースものは賣行良好にて市中庫も少い所から手堅き含みで保合つてゐる。然し昨今ではこれといつた理由は見當らぬがこれ以上に、はね上る氣力は認められないようである。36mm 以上 48mm までのものはアウトサイダーもインゴット其他能率の關係上これが製作を中止してゐるらしいので日鐵よりの手當薄と相俟つて市中ストック暫減の有様と云はれ從つて相場も異常な高値を示してゐる。中丸 50mm 以上 75mm はアウトサイダーは材料關係で思ふようには製作出來ず、然かもアウトサイダーの製品は品質良好ならざる爲め市場では餘り評判がよくないので昨今では日鐵品の獨占市場の觀ありて氣配はまことに明朗と云はれてゐる。100mm 以上の太丸は市中

少量ながら外註品の在庫があるが日鐵定期ものゝ入荷圓滑ならざるため相場はカツチリしてゐる。

沙羅の花苔にこぼれて静かかな

**角、平鋼** 角鋼は概して品薄である。細物は伸鐵よりの出廻り良好なるも順次消化されて堅調と云はれてゐる。19mm 以上 38mm までのものは伸鐵品は皆無のところへ日鐵よりも荷廻り良好ならざるため相場は 10 圓 20 錢見當を唱へられ 44mm 以上のものは極端なる品掠れにて 11 圓 70 錢掲みである。4 吋以上の太物は賣行きはさして良好ならざるも殆んど品切れの有様にて從つて相場も 14 圓以上を唱へられてゐる。平鋼  $\frac{1}{2}$ " 厚は殆んど伸鐵品であるがこれも材料高で出廻り良好ならざるため相場は 10 圓カツチリを唱へられてゐる。反之  $\frac{3}{4}$ " 厚以上のものは日鐵定期もの及び伸鐵共販員外者の品豊富と云はれ從つて相場は 9 圓 7, 80 錢掲みといはれてゐる。但 75mm 幅以上のものは市中品掠れにて相場は 10 圓以上を唱へられてゐる。

**型 鋼** 小形アングルは共販の賣出し數量が少い所へ伸鐵も亦材料高で積出し皆無と云はれ從つて相場は共販の發表値をはるかに上廻つてゐるようである。中形アングルは日用品の事とて荷動きは旺盛である。然して共販よりのデリバリー甚だ不圓滑なるため市中極端なる品掠れを現出し從つて相場は異常に高いようである。不等邊アングルは日鐵よりの積出し順調ならざるため相場は概して 12 圓以上を唱へられ明瞭そのものゝような市況である。90×150 は市中皆無にて大量の引合に應じかねる有様にて相場は 13 圓 50 錢掲みを唱へられてゐる。チャンネルも相變らず品薄であるが近々當社よりの入荷あるとの報に相場は一寸頭打ちの態と云はれてゐる。殊に 65×125 は荷動き良好なるため相場は 14 圓 50 錢と光つてゐる。80×230 はさして荷動きなきも手當薄にて相場は 14 圓カツチリである。ジョイント 150×350 は元來荷動き鉋きものであるが最近相當纏つた需要ありしため、相場は 14 圓 5, 60 錢を唱へられてゐる。其他不變。

**鋼 板** 1, 2 中板は共販及びアウトサイダーよりも出廻り不順調なるため概して品薄と云はれてゐる。3'2×3×6 は極端なる品掠れにて相場は別表の如く高い。5'4 並に 6 も亦市中品拂底のため相場は異常な高値を示し從つて最近外註に走つた手合もあるとの事である。其他のものは 15 圓 15 圓 50 錢掲みである。厚板は共販よりのデリバリー不順調であるが何分にもアウトサイダーよりの手當ある爲め氣配は先づ可もなく不可もなしか。

**線 材** 製品の輸出は引續き旺盛を極めてゐるが何分にも各製品工場では相當多量の原料線材のストックあり旁々地方筋の日和見的態度を移して茲許氣配は鉋重である。然し乍ら四圍の事情からして遠からず市況は是正されるであらうと見られてゐる。

**鍼 力 板** 米國品は市場では殆んど一掃されたようである。一方獨、佛ものは多少あるが問題はないようである。日鐵品は目下大阪市場には約 10,000 箱程あるようであるが、過日日鐵品の値上げ發表により市場はこれに追隨し別表の如く一齊に高値を示すに至つた。

### 5 月 中 の 日 誌

1 日 屑鐵の輸入は本年 1 月 8<sup>3</sup>, 143 脇、2 月 105, 195 脇、3 月 111, 498 脇と漸増して合計 302, 836 脇に達し、前年同期累計 139, 266 脇の 2 倍以上となる。値段は米國鐵鋼業の活況に依る需要増が影響して殖當 46, 7 圓乃至 50 圓以上となる。昨年中の平均相場は 38 圓 60 錢。

○日本鋼管の富山縣大湊電氣製鐵所の 10 脇電氣爐は本日より

- 運轉開始、月産 1,500 脱の豫定と。  
○比島上、下兩院は獨立案を受諾す。
- 2 日 印度屑鐵も暴騰し、ビレット屑 60 圓以上、レース物 50 圓以上となる。
- 3 日 日鐵の先物協議會に於て次記決定 (1) 値段据置 (2) 賣出數量は増加する事 (3) 口錢は 15% の外口錢たる事 (4) 先物の賣出數量は全部問屋に移す事 (5) 各問屋に對する分配數量を日鐵に明細報告する事。  
○钢管株は 3 分増配及び熔鑄爐新設認可内定説を入れて一舉 10 圓高の 147 圓臺となる。  
○樞府議長倉富男爵辭職し、一木喜徳郎男就任。
- 英商相は松平大使に、日本品に對し割當制を採用する要意ある旨の覺書を手交す。
- 4 日 神戸製鋼、中型山形鋼共販に加入し釜石の製品と共に各 600 脱宛を共販より賣出す事となる。  
○解船三日會より大阪伸鐵組合へ賣渡す伸鐵材料の 5 月積第 1 回の値段は 50 錢上げの 69 圓。
- 5 日 政府當座預金は減少して 9,355 萬 9,000 圓、東京社員銀行の預金は前週報に比して 6,200 萬 圓の著増なるに、貸出勘定は依然として見るべき増加なく從つて東京短資は 5 厘 5 毛方を唱へ金融緩漫低金利の趨勢顯著となる。
- 6 日 銑鐵共販會社の 4、5、6 月度銑鐵の數量は 24、5 萬脫を供給したが後約 3 萬 5,000 脱の追加申込あつて銑鐵の需要旺盛を示してゐる。
- 7 日 本邦鋼材市況は愈々頂上に達したらしく高値保合を報ぜらる。  
○英商相下院に於て、イギリス殖民地及保護領に輸入される外國品の綿製品及入絹に對し即日割當制を實施する旨聲明す。
- 8 日 關西中山受引組合は神戸製鋼の共販加入に伴つて根本的に組織變革され組合員は 16 店となる。  
○歐米鉄力板シンジゲート成立の入電あり。  
○本日入電の外註値段次の如し (爲替 5/2-7/3)  
Bar Base 5-5-0 Angle Base 5-5-0 Plate Base 6-15-0
- 9 日 第 14 半期の本邦輸出貿易次の通り (単位千圓)  

9 年	8 年	7 年
462,293	371,245	251,732
- 10 日 ヴルグワイ國との間に最惠通商航海條約成る。  
○濠洲外相レーサム氏入京。
- 11 日 銑鐵共販、日鐵、指定販賣店三者協議の結果印度銑下半期の輸入數量は 7 萬脫と決定。
- 14 日 アメリカ鋼鐵協會調査に依れば全國の鋼鐵作業率は前週に至り騰勢一段落となり前週に比し 3 厘方減少して 5 割 6 分 6 厘となると。
- 16 日 本邦鋼材市況は高値訂正、買見送りの時期に入り小甘い商狀を呈する物散見せられるに至る。  
○運用委員會に於て本年度政府預金部融資は 3 億 2,000 萬圓と決す。  
○國際聯盟に於ける滿洲國に關する諮詢委員會に於て次記決定す。(1) 滿洲國不承認主義を固執する事、(2) 同國通過の郵便物は萬國郵便同盟を通じて滿洲國と各協定を結び得る事。
- 17 日 日鐵兼二浦工場に於て厚板の生産を開始す。
- 19 日 日本解船三日會と大阪伸鐵組合との伸鐵材料 6 月度第 1 回賣出協議會に於ける建値は据置。  
○中米サルバドル國、滿洲國承認の覺書を發表す。
- 21 日 富士鋼材商會は本日の定期總會に於て日本鋼材株式會社と改稱す。  
○黒田大藏次官等に關する事件に依る政變來を懸念して諸株一齊に氣崩れ、短資も東西市場共引締る。
- 22 日 線材共販 6、7 月積賣出値段は内地、輸出向一本建値を改め内地向据置輸出向 3 圓下げと決定。
- 23 日 滝野小倉の 6 月度線材建値は 97 圓。  
○本日入電の外註値段次の如し (爲替 5/2-7/3)  
Bar Base 5-5-0 Angle Base 5-5-0 Plate Base 6-15-0
- 24 日 川崎造船黑板 6 月積賣出値段は 13 枚物 2 圓上げの 170 圓他は 1 圓上げ乃至据置。
- 25 日 過去 50 年の列國移民の入國總數の 2% を限りて入國せしむる法案、ブラジル議會を通過す。
- 30 日 午前 7 時東郷元帥薨去す。

5 月中爲替相場			5 月中爲替相場		
區 分	對米	對英	區 分	對米	對英
月 日			月 日		
5. 1	30- $\frac{1}{8}$	$\frac{1}{2}-\frac{1}{16}$	5. 17	30-0	$\frac{1}{2}-\frac{1}{16}$
2	30-0	"	18	"	"
3	30- $\frac{1}{8}$	"	19	"	"
4	"	"	21	"	"
5	30--0	"	22	"	"
7	"	"	23	"	"
8	"	"	24	29- $\frac{1}{8}$	"
9	"	"	25	"	"
10	"	"	26	"	"
11	"	"	27	"	"
12	"	"	28	"	"
14	"	"	29	"	"
15	"	"	30	"	"
16	"	"	31	"	"

## 昭和9年4月中八幡製品品種別揚地別發送高 (単位:噸)

分類		内地向												輸出向			合計		
		阪神		京濱		名古屋		其他		八幡製鐵		計		満洲	支那	計			
品名	寸法	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	計			
厚鋼板	6mm以上	—	4,655	408	1,155	—	81	2,562	162	2	480	2,972	6,533	9,505	90	—	90	9,595	
中鋼板	1mm-6mm未満	20	2,087	99	1,247	57	421	637	135	—	105	813	3,945	4,758	14	—	14	4,772	
薄鋼板	1mm未満	—	1,015	—	700	1	—	4	—	—	70	5	1,785	1,790	—	—	—	1,790	
特殊鋼板	一括	—	67	—	91	—	78	—	—	170	—	10	—	246	246	—	—	246	
珪素鋼板	"	—	148	—	762	—	20	—	170	—	10	—	1,110	1,110	—	—	—	1,110	
鍼力板	"	—	1,325	30	1,523	—	48	402	15	—	202	432	3,113	3,545	123	—	123	3,668	
大形丸鋼	100mm超	—	30	52	—	—	2	13	—	—	16	65	48	113	—	—	—	113	
中形丸鋼	36mm超	—	726	64	171	3	102	80	5	—	72	147	1,076	1,223	—	—	—	1,223	
小形丸鋼	36mm以下	—	2,094	127	1,323	4	452	957	24	—	225	1,088	4,118	5,206	639	23	662	5,868	
大形角鋼	100mm超	—	20	17	—	—	—	—	—	—	1	17	21	38	—	—	—	38	
中形角鋼	36mm超	—	436	10	30	12	221	42	9	—	71	64	1,038	1,102	—	—	—	1,102	
小形角鋼	36mm以下	—	397	—	117	4	68	1	4	—	10	5	596	601	1,367	—	1,367	1,968	
中形平鋼	幅55mm超	1	280	—	167	—	27	14	46	—	11	15	531	546	—	—	—	546	
小形平鋼	幅55mm以下	4	575	—	567	—	50	56	3	—	25	60	1,220	1,280	100	—	100	1,380	
特殊形棒鋼	半丸、六角角八	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
スケルプ	一括	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
大形山形鋼	等邊不等邊片100mm超	81	2,130	413	1,173	—	11	358	20	—	8	852	3,342	4,194	36	—	36	4,230	
中形山形鋼	" 50mm超	212	936	79	101	—	222	988	27	2	65	1,281	1,351	2,632	165	—	165	2,797	
小形山形鋼	" 50"以下	—	761	8	275	—	44	62	22	—	129	70	1,231	1,301	9	—	9	1,310	
溝形鋼	一括	64	1,606	79	78	—	75	45	25	—	21	594	2,511	3,105	247	—	247	3,352	
工形鋼	"	86	2,315	22	1,081	—	40	393	4	—	501	3,440	3,941	65	—	65	4,006		
特殊型形鋼	球山Z.T.一括	—	668	18	40	—	33	98	293	—	3	116	1,037	1,153	15	—	15	1,168	
鋼矢板	一括	—	142	—	—	—	248	—	127	—	344	—	861	861	—	—	—	861	
重軌條	22kg以上	3,131	223	4,030	54	—	2,498	5,790	—	—	9,659	6,067	15,726	6,023	—	6,023	21,749		
軽軌條	22kg未満	—	1,211	—	1,365	—	174	—	1,382	—	662	—	4,794	4,794	—	—	—	4,794	
軌條附屬品	鋼	2.2	17	611	30	—	3	139	462	—	5	952	517	1,469	—	—	—	1,469	
線材類	"	—	2,694	—	1,007	—	186	14	—	—	4,446	14	8,333	8,347	402	—	402	8,749	
販賣用鋼片	"	—	278	—	560	—	—	—	—	—	4,346	—	5,184	5,184	—	—	—	5,184	
販賣用鋼塊	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
販賣用	"	—	614	—	—	—	—	—	5,512	—	—	—	6,126	6,126	—	—	—	6,126	
シートバー	"	—	116	—	167	—	—	—	36	—	—	319	—	319	—	—	—	319	
外車輪	"	—	751	—	—	—	9	12	—	—	4	12	764	776	21	—	21	797	
軸及成品	"	—	359	—	352	—	43	—	—	58	17	58	771	829	—	—	—	829	
短尺鋼	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	96	96	96	—	—	—	96	
特殊鋼條鋼	一括	—	—	—	96	—	—	—	—	—	—	96	96	96	—	—	—	96	
鋼材計	—	3,917	28,510	6,234	15,042	81	2,658	9,817	14,237	62	11,358	20,111	71,805	91,916	9,316	23	9,339	101,255	
銑鐵	—	2,758	—	1,241	—	—	—	—	—	—	—	3,994	3,994	—	—	—	—	3,994	
販賣用屑鋼	—	—	28	—	—	—	—	—	—	313	—	3,157	—	3,498	3,498	—	—	—	3,498

昭和9年4月中日鐵品種寸法別生産高(其の1)(単位t)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
八幡製鐵所の部		90mm	125	中型不等邊山形鋼	B.W.G.No.			耳付中鋼板		試力板		製釘材	
棒鋼の部		100	142	mm mm	24	3	4.5mm	33	224lbs	1	5.5mm	3,684	
計	1,104	65×50	231	25	2	5	25	214	17	計	3,684		
小形丸鋼		120mm	15	26	2	計	58	200	595	鋼線			
大形角鋼		130	23	30	470	0.5mm	4	190	4	計	3,684		
9mm	4,145	125×75	240	24	1,890	耳付厚鋼板		180	7	1.8mm	1		
12	15	125×90	1,047	6mm	33	25	170	987	3	3	1		
13	2	150×90	1,020	6.4mm	1	20	112	18	4	4	13		
14	1	角鋼計	1,419	20	1	7	100	74	5	5	12		
15	1	計	41	0.8mm	2	8	95	121	6	6	6		
16	11	小形平鋼	2,307	2	9	281	90	162	6	計	36		
18	7	不等邊計	2,564	1	103	33	32	30	1,020	線釘計	9,541		
19	618	19mm	220	1.2	8	31	32	29	386	計	3,437		
21	129	22	228	1.4	2	10	223	30	1,020	其他の部			
22	196	25	377	1.5	7	11	283	31	13	鍛成品			
24	151	32	364	1.6	1,121	12	473	30	1,020	普通鋼	41		
25	57	38	4	1.8	32	13	22	29	386	用場鋼	6		
26	44	44	.8	1.85	356	14	38	30	1,020	特用場鋼	32		
28	25	50	68	2	295	15	3	29	386	電氣爐鋼	7		
30	8	55	1	6"×3"	1	2.3	750	30	1,020	特電氣爐鋼	155		
32	128	計	1,270	2.4	750	16	357	30	1,020	計	241		
34	10	中形平鋼	計	2.5	750	18	60	30	1,020	鋼板計	25,693		
36	22	工形鋼	2.6	5	750	19	43	30	1,020	其他			
計	5,529	65mm	2	2.7	750	20	79	30	1,020	軌條の部			
		70	.77	300×150	309	22	38	30	1,020	外輪	334		
中形丸鋼		75	190	350×150	1,431	23	148	30	1,020	軽軌條			
		80	5	400×150	1,551	26	美裝鋼板	30	1,020	車軸	558		
38mm	123	90	56	3.2	592	27	289	30	1,020	計	241		
40	21	計	3,291	3.5	592	28	8	30	1,020	鋼			
42	16	100	262	4	124	29	3	30	1,020	刃物用板	14		
44	104	102	46	4.5	298	30	3	30	1,020	計	409		
		115	12	75×50×40	38	36	33	30	1,020	縞中鋼板			
46	13	3%	45	100×50×40	15	40	3	30	1,020	軽軌條			
48	28	計	695	5	556	40	3	30	1,020	車軸	558		
50	42	130×70×60	12	5.5	80	40	3	30	1,020	計	241		
55	111	平鋼計	1,965	2	計	2,205	2,205	2,205	2,205	鋼			
60	65	其他	計	386	厚鋼板	3.2mm	6	3.2mm	6	外輪	334		
65	95	引拔磨	39	4.5	1,069	4.5	264	4.5	264	軽軌條			
70	87	鋼丸	39	6mm	1,069	6.4	14	6mm	1,069	車軸	558		
75	89	計	39	4	298	9.5	1	4	298	縞厚鋼板			
80	140	丁形鋼	102	7	111	9.5	1	7	111	縞厚鋼板			
85	9	計	39	5	950	8	950	8	950	縞厚鋼板			
90	1,035	130×70×70	138	5	728	6mm	322	6mm	322	縞厚鋼板			
100	280	150×75×65	183	6	56	8	82	9	82	縞厚鋼板			
計	2,258	計	5,205	6	52	9.5	1	9.5	9.5	縞厚鋼板			
型鋼の部		10	2,228	10	1	1	1	10	1	縞厚鋼板			
大形丸鋼		11	1,418	11	2	1	1	11	2	縞厚鋼板			
小形等邊山形鋼		12	1,418	12	1	1	1	12	1	縞厚鋼板			
		20mm	59	13	63	13	458	13	458	重軌條			
110mm	12	25	97	14	472	14	458	30K	2,964	其他計	1,283		
115	20	30	105	15	32	15	458	32	13,014	鋼材總計	95,343		
120	16	35	17	16	772	16	40	37	7,564				
125	32	5.5"×3.5"	25	17	45	4mm	10	40	62	計	23,604		
130	117	9×3.5	112	18	185	4.5	76	40	62	銑鐵			
150	106	318	574	19	716	4mm	10	40	62	附屬品			
180	28	45	97	20	716	4.5	86	40	62	本所	50,892		
200	37	50	97	21	147	4.5	86	40	62	戶畠岡	9,844		
計	377	計	832	22	15	6mm	146	32	730	洞	36,353		
丸鋼計	8,164	中形等邊山形鋼	400×125	22	453	6mm	146	37	868	計	97,089		
小形角鋼		70mm	99	25	584	8	22	40	62	販賣用鐵	2,829		
		75	628	27	1	9	17	40	62	計	1,855		
25mm	86	90	539	28	115	115	185	40	62	鋼塊			
28	27	計	1,266	30	26	26	185	32	730	軌附計	30,305		
30	2	型鋼計	16,934	31	7	7	185	37	868	普通鋼	143,373		
32	157	3.2mm	28,521	32	17	9mm	11	40	62	計	1,855		
36	2	大形等邊山形鋼	130mm	33	2	25	3	32	730	線釘材の部			
計	274	150	995	35	13	25	14	32	730	線材			
中形角鋼		2,237	36	14	115	14	14	32	730	珪素鋼板			
等邊計	5,330	40	20	19	115	14	14	32	730	電氣爐鋼	1,691		
38mm	24	小型不等邊山形鋼	薄鋼板	45	19	9mm	11	32	730	鑄造鋼	640		
44	8	mm mm	sheets	50	4	0.35mm	1,049	32	730	計	145,748		
50	327	50×35	7	5	5	0.43mm	109	32	730				
65	58	26	8	11	11	0.5mm	1	32	730				
75	420	計	26	75	2	0.5mm	1,159	32	730				
		13	1,141	計	10,317	計	1,159	32	730				

昭和 9 年 4 月 中 日 鐵 品 種 寸 法 別 生 產 高 (其の 2) (單位 脫)

東京大阪市中相場 (大阪上5月5日中5月5日下5月5日) (東京上5月5日中5月5日下5月28日)

寸法	5月上旬			5月中旬			5月下旬			寸法	5月上旬			5月中旬			5月下旬		
	東京 阪 大			東京 大阪			東京 大阪				東京 大阪			東京 天阪			東京 大阪		
<b>丸 鋼</b>																			
6 nm	10'00	10'20	10'20	10'00	10'20	9'80				mm mm mm	5×50×100	12'30	12'30	12'20	12'50	11'80	11'50		
9	9'40	9'40	9'40	9'30	9'40	9'30					6×65×125	14'50	14'50	14'30	14'50	14'30	14'00		
12	"	9'60	"	9'50	"	9'40					3 $\frac{1}{2}$ "×3'×6"	12'30	12'50	12'20	12'80	12'00	12'50		
19		9'30	9'50	9'30	9'35	9'30	"				3 $\frac{1}{2}$ "×3'×8"	11'80	12'00	11'80	12'10	11'70	11'70		
25		"	9'40	"	9'30	"	"	"			9×90×250mm	14'00	14'00	13'50	14'30	13'40	14'00		
50		12'70	12'00	12'40	12'00	11'90	12'00				10×90×300	14'00	14'00	13'80	"	13'80	"		
65		12'20	"	12'20	"	12'00	"												
<b>角 鋼</b>																			
9mm	9'60	9'80	9'60	9'90	9'60	10'00				mm mm mm	5 $\frac{1}{2}$ ×75×150	11'80	12'00	11'80	12'20	11'90	12'00		
12	10'00	9'70	10'00	9'80	10'00	"					7×100×200	12'00	12'00	12'50	"	12'50	"		
16	9'70	9'70	9'70	9'50	9'70	9'20					8×150×300	12'30	12'50	"	12'80	12'60	12'80		
19	10'20	10'70	10'40	10'50	10'40	10'00					12×150×350	13'50	14'00	13'50	14'50	13'80	15'00		
38	10'50	"	10'50	"	10'50	"					10×125×250	12'00	12'20	12'00	12'70	12'00	12'80		
<b>平 鋼</b>																			
mm mm										mm	1'6×3'× 6'	16'40	15'90	16'20	15'70	15'70	15'50		
6×38	9'30	9'80	9'30	9'70	9'20	9'60					1'6×4'× 8'	15'40	15'30	15'30	15'20	15'10	14'80		
6×50	9'20	"	"	9'80	"	"					3 $\frac{1}{2}$ ×4× 8	14'90	15'20	14'70	15'10	14'70	15'00		
6×75	10'50	10'20	11'00	10'40	11'00	10'20					3 $\frac{1}{2}$ ×5×10	14'70	15'10	14'60	14'90	14'60	14'80		
9×100	10'90	10'30	10'90	"	10'80	"					60×4× 8	15'20	15'20	15'20	15'20	15'20	15'00		
12×100	"	10'40	"	"	"	"					60×5×10	15'50	"	15'50	15'60	15'50	15'20		
<b>等邊山形鋼</b>																			
mm mm mm											9'0×4× 8	12'90	12'30	12'90	12'50	12'80	12'40		
6× 50× 50	11'50	12'00	11'50	12'30	11'40	11'50					9'0×5×10	"	12'40	"	"	"	"		
6× 65× 65	11'70	12'00	12'00	12'10	"	"													
9× 75× 75	11'50	12'00	11'80	12'20	11'50	"													
9×130×130	13'00	13'50	13'00	13'50	12'90	13'00													
12×130×130	"	13'50	"	"	12'80	"													
15×150×150	"	13'00	"	13'30	12'60	"													
<b>不等邊山形鋼</b>																			
mm mm mm																			
9× 50× 75	11'00	11'00	11'00	11'50	11'00	11'50													
10× 75× 100	11'80	11'80	11'80	12'20	11'60	12'00													
10× 90× 125	"	11'30	"	12'10	11'50	11'80													
9×100×150	13'00	13'00	13'00	13'50	12'60	13'00													
12×100×150	"	"	"	"	"	"													
<b>溝 形 鋼</b>																			
寸法	東京	大阪	寸法	東京	大阪	寸法	東京	大阪	寸法	東京	大阪	寸法	東京	大阪	寸法	東京	大阪		
mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm		
5×50×100	12'30	12'30	12'20	12'50	11'80	11'50	12'20	12'50	11'80	12'20	12'50	11'50	11'80	12'20	12'50	11'80	12'20		
6×65×125	14'50	14'50	14'30	14'50	14'30	14'20	14'30	14'50	14'30	14'30	14'20	14'50	14'30	14'30	14'50	14'30	14'00		
3 $\frac{1}{2}$ "×3'×6"	12'30	12'50	12'20	12'80	12'00	12'50	12'20	12'80	12'00	12'20	12'80	12'50	12'00	12'50	12'20	12'00	12'50		
3 $\frac{1}{2}$ "×3'×8"	11'80	12'00	11'80	12'10	11'80	12'00	11'80	12'10	11'80	12'00	12'10	12'00	11'70	12'00	12'10	11'70	12'00		
9×90×250mm	14'00	14'00	13'50	14'30	13'50	14'00	14'00	14'30	14'00	14'00	14'30	14'30	14'00	14'00	14'30	14'30	14'00		
10×90×300	14'00	14'00	13'80	14'00	13'80	14'00	14'00	14'00	14'00	14'00	14'00	14'00	14'00	14'00	14'00	14'00	14'00		
<b>工 形 鋼</b>																			
寸法	東京	大阪	寸法	東京	大阪	寸法	東京	大阪	寸法	東京	大阪	寸法	東京	大阪	寸法	東京	大阪		
mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm		
5 $\frac{1}{2}$ ×75×150	11'80	12'00	11'80	12'20	11'80	12'20	11'80	12'20	11'80	12'20	12'50	"	"	"	"	"	"		
7×100×200	12'00	12'00	12'00	12'50	12'00	12'50	12'00	12'50	12'00	12'50	12'50	"	"	"	"	"	"		
8×150×300	12'30	12'50	12'30	12'80	12'30	12'80	12'30	12'80	12'30	12'80	12'80	"	"	"	"	"	"		
12×150×350	13'50	14'00	13'50	14'00	13'50	14'00	13'50	14'00	13'50	14'00	14'50	"	"	"	"	"	"		
10×125×250	12'00	12'20	12'00	12'20	12'00	12'20	12'00	12'20	12'00	12'20	12'70	"	"	"	"	"	"		
<b>鋼 板</b>																			
寸法	英	川	崎	八	幡	寸法	英	川	崎	八	幡	寸法	英	川	崎	八	幡		
mm	61'5	63'0	62'5	63'0	64'0	mm	170lbs	26'60	26'20	26'60	26'20	mm	170lbs	26'60	26'20	26'60	26'20		
	"	"	"	"	"		100	14'30	14'40	14'30	14'40		100	14'30	14'40	14'30	14'40		
								25'40	26'00	26'40	26'00			25'40	26'00	26'40	26'00		
								14'10	14'10	14'10	14'10			14'10	14'10	14'10	14'10		
								26'70	26'40	26'70	26'30			26'70	26'40	26'70	26'30		
								14'40	14'40	14'40	14'40			14'40	14'40	14'40	14'40		
<b>薄 鋼 板</b>																			
(13枚)																			
<b>試 力 板</b>																			
寸法	米	英	米	英	米	寸法	米	英	米	英	米	寸法	米	英	米	英	米		
mm	26'60	26'20	26'60	26'20	26'60	mm	26'60	26'20	26'60	26'20	26'60	mm	26'60	26'20	26'60	26'20	26'60		
	"	"	"	"	"		14'30	14'40	14'30	14'40	14'30		14'30	14'40	14'30	14'40	14'30		
							25'40	26'00	26'40	26'00	26'40		25'40	26'00	26'40	26'00	26'40		
							14'10	14'10	14'10	14'10	14'10		14'10	14'10	14'10	14'10	14'10		
							26'70	26'40	26'70	26'30	26'70		26'70	26'40	26'70	26'30	26'70		
							14'40	14'40	14'40	14'40	14'40		14'40	14'40	14'40	14'40	14'40		
<b>線 材</b>																			
No. 5#	103'00	103'00	100'00	100'00	100'00	100'50	103'00	103'00	100'00	100'00	100'50	100'00	100'00	100'50	100'00	100'00	100'50		

備考　単位  $100\ kg$  につき（置場値段）、但し薄板は 1 枚當り。線材は 1 箱當り。鍛力板は 1 箱當り。

昭和9年3月中國別輸入數量表

(單位噸)

品種	國別	英	佛	獨	白	墳	和	典	合	關	印	其他	計	本累年計
條及竿鐵(丸、角及平形にして徑邊又は幅 15mmを超えるもの)		8	—	59	—	1	—	7	2	—	—	—	77	263
〃(丸、角、平のもの其他)		329	28	1,242	55	30	—	183	732	—	2	15	2,616	6,398
〃(T字形及アングル形)		250	—	390	41	—	—	—	—	—	—	85	766	2,896
〃(其他)		22	—	755	230	2	—	16	—	—	—	30	1,055	2,452
レール		—	—	—	—	—	—	116	—	—	3	—	119	1,188
フィッシュ、プレート		—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	17
ワイヤーロッド(巻きたるものにして徑 5mmを超えるもの)		—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	5	8
〃(巻きたるもの其他)		—	—	791	1,327	—	—	52	3,241	—	—	21	5,432	10,989
鐵板(金屬を鍛せざるものにして厚 0.7mmを超える珪素鋼板)		15	—	101	—	—	—	—	9	—	—	—	125	277
〃(金屬を鍛せざるものにして厚 0.7mmを超えるもの其他)		—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2	34
〃(金屬を鍛せざるものにして厚 3mmを超えるもの)		36	—	500	127	33	—	11	7	—	—	176	890	2,602
〃(金屬を鍛せざるもの其他)		1,951	—	419	372	3	12	—	76	—	42	538	3,413	10,147
〃(錫鍍したるもの)(葉鐵及葉鋼)		841	42	2,682	278	—	933	—	6,184	—	—	70	11,030	25,948
〃(亞鉛鍍したるもの)		—	—	—	132	—	—	—	39	—	—	1	172	366
〃(其他卑金屬を鍍したるもの)		—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
鐵線		27	—	17	—	1	—	39	206	—	—	3	293	529
リード、ワイヤー		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵リボン		104	91	181	113	28	—	48	8	—	—	53	626	1,078
帶(箍鐵)		191	318	1,303	5,978	—	—	—	5	—	—	608	8,403	18,820
パラゴン、ワイヤー		2	—	15	—	—	—	—	—	—	—	—	17	26
線索		13	—	23	—	—	—	3	—	—	—	—	39	41
燃合線		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	31
バーブド、ツウイスト、ワイヤー		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵筒及管		198	62	228	—	10	—	5	600	—	—	88	1,191	3,214
特殊鋼(稅表一)		38	2	24	—	126	—	101	—	22	—	66	379	1,031
〃(稅表二)		—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	5
鐵道車輛用車輪及車軸		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	21
鐵道車輛用タイヤー		—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	3	7
鐵道車輛用スプリング		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		4,025	543	8,733	8,653	235	945	470	11,228	22	48	1,754	36,656	88,389
フェロ、マンガニース		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
フェロシリコン及シリコスビーグルアイゼン		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其他の不可鍛成鐵合金		—	—	—	—	—	—	10	6	—	—	—	19	49
シートバー(ティンバーを含む)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	9	—	8,545	11,966
インゴット、プルーム、ビレット及スラップ		584	2,633	2,404	2,831	—	—	25	46	—	—	—	1,845	6,408
ケツグスチール及バンブースチール		—	—	1,743	31	—	—	4	—	—	—	—	4	17
其他の塊及錠鐵		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
合計		584	2,633	4,150	2,862	—	—	39	52	—	93	—	10,413	18,445
銑鐵		71	—	—	—	—	—	—	—	—	11,304	30,463	41,838	127,895
屑及故鐵		13,942	—	1,284	1,294	—	—	—	70,919	—	13,771	10,288	111,498	302,836

## 昭和9年5月中發表各種鋼材先物建値表

所 屬 別	區 分 種 類	外 注 值 段			建 値 月 日	積 月				備 考
		沖 着	爲 替	河 岸 着		6月 積	6、7月 積	7月 積	7、8月 積	
關 東 鋼 材	丸 鋼 $\{ 9mm$ $50mm-100mm$ ス	£6-0-0 $\frac{1}{2}-\frac{1}{6}$ 5-5-0 " 5-5-0 $\frac{1}{2}-\frac{3}{6}$	127'91 115'43 114'54	5. 9	90	90	90	90	90	108
日本製鐵	角 鋼 $\{ \text{平} \text{大} \text{工} \text{型}$ $\text{八} \text{山} \text{形}$ $\text{鋼} \text{溝} \text{形}$ $\text{鋼} \text{法} \text{耗}$ $\text{鋼} \text{法} \text{寸}$	£5-5-0 $\frac{1}{2}-\frac{1}{6}$ 5-5-0 " 5-5-0 " 4-19-6 " 5-9-0 " 5-0-0 "	115'43 115'43 115'43 110'81 118'79 111'22	5. 6						107 107 107 102 114 103
	小 山 形 $\{ 3 \times 20mm$ $3 \times 25mm-5 \times 30mm$ $5 \times 40mm-6 \times 45mm$	6-9-0 $\frac{1}{2}-\frac{1}{6}$ 5-14-6 " 5-9-9 "	135'60 123'42 119'42	5. 4						110 102 97
中型山形共販	中型山形 $\{ \text{等} \text{不} \text{等}$ $\text{邊} \text{邊}$	5-5-0 $\frac{1}{2}-\frac{1}{6}$	115'31	5. 4						100 101
厚板共販	厚 板 $\{ \text{耳} \text{定}$ $\text{付} \text{尺}$	6-10-0 $\frac{1}{2}-\frac{1}{6}$	135'24	5.25						110 118
中板共販	中 板 $\{ 1.6mm$ $2.3mm$ $3.2mm$ $4.5mm$	6-15-0 $\frac{1}{2}-\frac{1}{6}$ 6-12-6 " 7-0-0 " 6-14-6 "	147'77 145'25 144'71 140'09	5. 4						142 137 132 124
常盤會	黑 薄 板 $\{ \text{内} \text{地} \text{向}$ $\text{外} \text{向}$ $\text{13枚物}$ $6\text{呎}$ $7\text{呎}$ $8\text{呎}$ $\text{輸出}$ $6\text{呎}$ $7\text{呎}$ $8\text{呎}$	12-0-0 $\frac{1}{2}-\frac{3}{6}$ 12-0-0 " 12-0-0 " 12-0-0 " 12-0-0 "	222'39 212'91 211'40 211'17 184'40 176'56 175'32 175'14	5.25	170					2圓上昇
	黑 厚 板 $\{ \text{内} \text{地} \text{向}$ $\text{外} \text{向}$ $\text{12枚物}$ $11''$ $10''$ $9''$ $8''$ $7''$ $6''$ $5''$ $4''$ $3''$			5.25	166 164 161 159 157 156 155 154 153					1圓上昇 據置
線材共販	線 材 $\{ \text{内} \text{地} \text{向}$ $\text{輸} \text{出} \text{向}$	5-15-0 $\frac{1}{2}-\frac{3}{6}$	119'52 97'86							100 97
日	鍛力板 $\{ 170lbs$ $200$	\$ 817 868	30- $\frac{5}{6}$ " 30'47							27'30 29'00
本	珪素鋼板 $\{ \text{B-級}$ $\text{C-級}$ $(\text{廻入})$ $\text{D-級}$ $\text{T-級}$	21-2-9 $\frac{1}{2}-\frac{3}{6}$ 27-11-6 "	364'00 472'79	5.18						305 325 345 420
製	美 裝 $\{ \#18 \text{ 以} \text{下}$ $\text{鷺印}$ $\text{鷦印}$ $\text{鷓印}$ $\text{鷂印}$	- - - -	- - - -		發表せ ず					
鐵	縞 鋼 板	7-2-6 $\frac{1}{2}-\frac{1}{6}$	146'82	5.11						4'5mm 140 60mm 135
	スコップ用鋼板	8-9-6 $\frac{1}{2}-\frac{3}{6}$	175'51	5.17						176
	重軌條 (繼目板共) (10哩未滿)	8-11-0 $\frac{1}{2}-\frac{5}{6}$	166'25	4.21						次回三軌會迄150圓(據置)
	輕軌條 (10哩以上)									
	鋼 矢 板			3. 2						次回會議迄 155圓
	普通特殊鋼									